

経営発達支援計画認定商工会

平成30年度 下半期
「高松市中央商工会 管内景況調査」
調査結果報告書

平成31年1月

- I 調査結果の概要
- II 調査結果

「第1部 商業関連企業」

「第2部 工業関連企業」

本調査結果に関する お問い合わせ先

高 松 市 中 央 商 工 会

〒761-1706
高松市香川町川東上 1743-9
TEL:087-879-2498

FAX:087-879-2470

【Ⅰ. 調査の目的】

本調査は、高松市中央商工会管内の経済動向を財務状況や雇用状況、資金調達環境や設備投資の動向、総合的な状況から考えられる自社の業況等の項目において調査・分析することにより、地域及び各業種等の最近の状況や傾向を把握し、小規模事業者が自社の現状を把握できるように情報提供支援を実施する際の参考資料とすることを目的に行われた調査である。

【Ⅱ. 調査項目】

調査は、会員企業（商業関連・工業関連）の経営状況について下記の項目にて実施した。

属 性

- 1 主要業種
- 2 事業形態
- 3 創業後の経過年数
- 4 従業員数

経営状況等（昨年9月と比較した実績または見込み）

商業関連企業	工業関連企業
5（ア）売上高	5（ア）売上高
5（イ）採算・経常利益	5（イ）採算・経常利益
5（ウ）客数	5（ウ）引き合い
5（エ）客単価	5（エ）受注・製品単価
5（オ）経費	5（オ）在庫（製品）
5（カ）資金繰り	5（カ）資金繰り
5（キ）雇用者数	5（キ）雇用者数
5（ク）金融機関の融資状況	5（ク）設備投資
5（ケ）今後の見通し（売上）	5（ケ）今後の見通し（売上）

- 6 最近の経営上の問題点について影響度合いが大きいと思われるもの
- 7 今後の経営課題で影響度合いが大きいと思われるもの
- 8 最近の経営上の問題点について希望する支援、施策

【Ⅲ. 調査方法】

- (1) 調査対象：高松市中央商工会の管内中小企業・小規模事業者 1,186 件
- (2) 調査機関：平成 30 年 10 月 1 日（月）～平成 30 年 10 月 31 日（水）
- (3) 調査方法：郵送による任意記名調査方式（配布及び回収）
- (4) 回答結果：商業関連企業 80 件、工業関連企業 70 件 合計 150 件

高松市中央商工会下半期管内景気動向調査

調査結果の概要

商業関連企業も工業関連企業も経営状況については、全般的には昨年と比較して横ばい傾向もしくは悪化傾向にあり、今後についても横ばい、ないしは悪化傾向を辿ると考えている回答が多くなっている。

I. 商業関連企業

売上高について、「横ばい」と「減った」がともに40%弱とほぼ同じ割合となっており、「増えた」と回答した割合は少ない。「増えた」と回答した割合は「卸売業」「サービス業」「小売業」でやや多く、「減った」と回答した割合は「卸売業」「小売業」で多くなっている。

採算・経常利益について、「減った」と回答した割合が46%と多く、次いで「横ばい」が34%であり、「増えた」と回答した割合は少ない。「減った」と回答した割合は「卸売業」「小売業」「サービス業」で多くなっている。

客数について、「減った」と「変わらない」が40%程度ずつとほぼ同じ割合であり、「増えた」と回答した割合は少ない。「減った」と回答した割合は「小売業」「サービス業」で多くなっている。

客単価について、「変わらない」と回答した割合が過半数で「減った」と回答した割合が約33%となっている。「増えた」と回答しているのは「小売業」と「サービス業」のみである。

経費について、「変わらない」と回答した割合が約48%とほぼ半数であるが、「増えた」と回答した割合も35%ある。「増えた」と回答した割合は、「飲食業」「卸売業」で多くなっている。

資金繰りについて、「変わらない」と回答した割合が約70%と多いが「楽になった」と回答した割合は約4%とかなり少ない。「苦しくなった」と回答した割合は「小売業」「飲食業」で多くなっている。

雇用者数について、「変わらない」と回答した割合が76%と多く、「増やした」「縮小した」と回答した割合はともに少ない。「増やした」と回答した割合は「卸売業」で多くなっている。

金融機関の融資状況について、「変わらない」と回答した割合が76%と多く、「困難になった」「容易になった」と回答した割合はともに少ない。

今後の見通し(売上)について、「変わらない」と回答した割合が41%と多く、「悪くなる」と回答した割合も同程度多い。「良くなる」と回答した割合が多いのは「飲食業」で「悪くなる」と回答した割合が多いのは「卸売業」「サービス業」「小売業」である。

経営上の問題点としては、「消費者・利用者ニーズの変化への対応」、「利益率低下」、「需要の停滞」、経営課題としては「人材確保・育成」、「接客サービス向上」、「取扱商品・サービスの充実」、「諸経費削減」を上げている事業者が多い。

Ⅱ. 工業関連企業

売上高について、「横ばい」と回答した事業者が約半数であり、「減った」「増えた」と回答した事業者の割合はほぼ同じである。製造業も建設業もほぼ同じような傾向にある。

採算・経常利益について、「横ばい」と回答した事業者が約半数であるが「減った」「増えた」と回答した事業者では「減った」と回答した割合の方が多い。製造業も建設業もほぼ同じような傾向にある。

引き合いについて、「変わらない」と回答した割合が70%と多くなっている。

受注・製品単価について、「変わらない」と回答した割合が60%と多くなっている。「上がった」「下がった」と回答した割合はほぼ同程度となっている。

在庫（製品）について、「変わらない」と回答した割合が約79%と殆どを占めている。

資金繰りについて、「変わらない」と回答した割合が約73%と多くなっており、「楽になった」と「苦しくなった」割合の比較では「苦しくなった」割合の方がやや多くなっている。

雇用者数について、「変わらない」と回答した割合が74%と多くなっており、「増やした」と「縮小した」の割合はほぼ同程度である。

設備投資について、「変わらない」と回答した割合が71%と多くなっている。「増やした」と「縮小した」の回答数は同数となっている。

今後の見通し（売上）について、「変わらない」と回答した割合が54%と多くなっているが、「悪くなる」と回答した割合も30%と多い。製造業の方が「悪くなる」と回答した割合が多く41%となっている。

経営上の問題点としては、「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」、経営課題としては「人材確保・育成」、「売上高の確保」を上げている事業者が多い。

第1部 商業関連企業

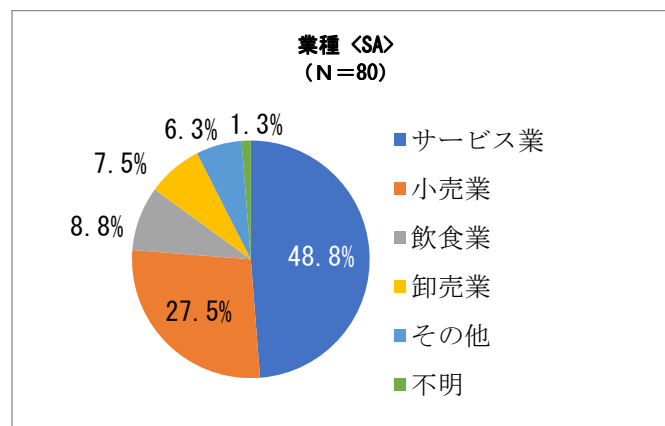
属性

1. 業種

「サービス業」が約半数と多く、次いで「小売業」が約28%と多く、両業種で約80%を占めている。

	全 体	サービス業	小売業	飲食業	卸売業	その他	不明
件 数	80	39	22	7	6	5	1
%	100.0	48.8	27.5	8.8	7.5	6.3	1.3

※ その他（カーテン加工、製造卸小売業、駐車場貸、不動産賃貸業）

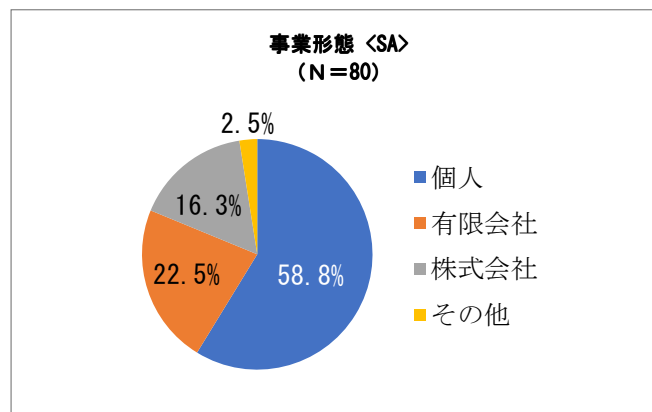


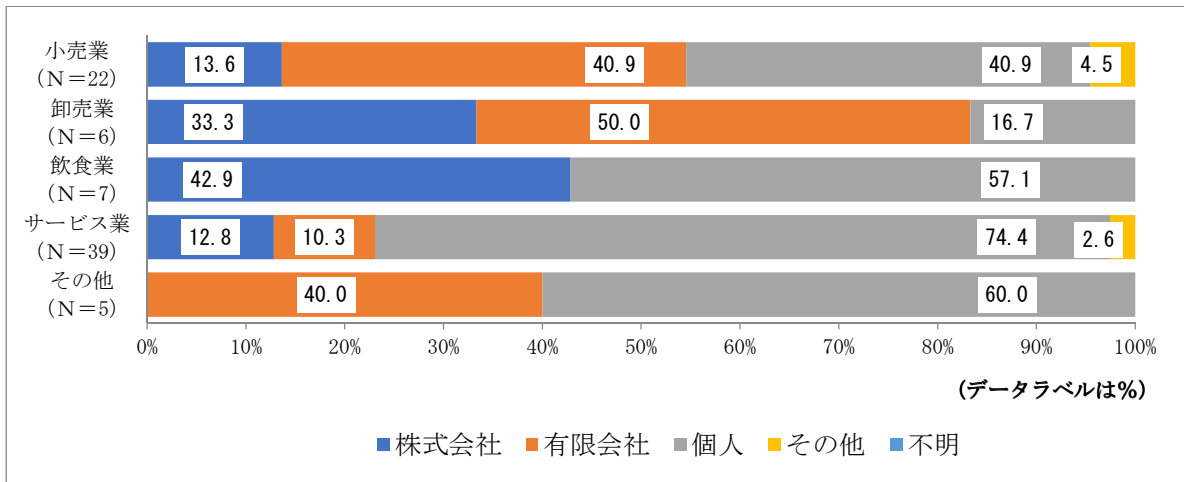
2. 事業形態

「個人」が約60%と多くなっている。「卸売業」では約80%が法人で、「小売業」でも約半数が法人となっているが、「サービス業」では「個人」が74%と多くなっている。

	全 体	個人	有限会社	株式会社	その他	不明
件数	80	47	18	13	2	0
%	100.0	58.8	22.5	16.3	2.5	0.0

※ その他（協同組合、合同会社）

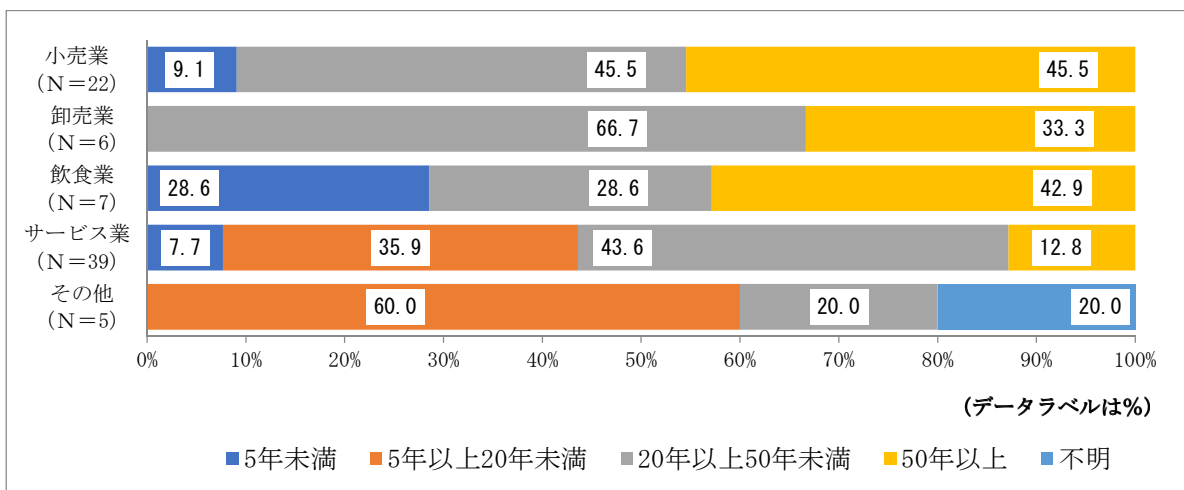
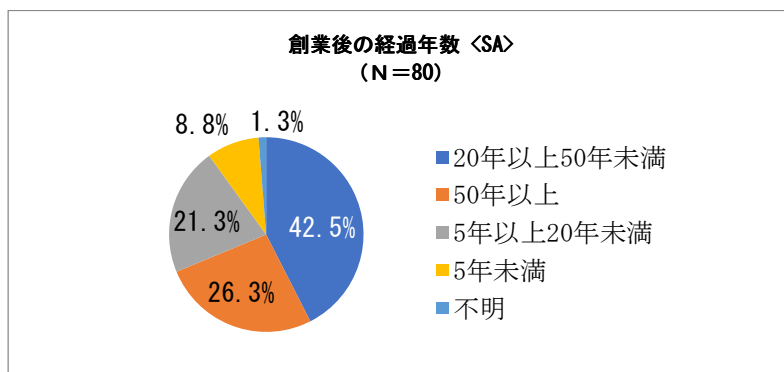




3. 創業後の経過年数

「20年以上50年未満」が約43%と多く、次いで「50年以上」が約26%、20年以上で7割を占めている。「小売業」は20年以上で9割を占めており、「サービス業」は20年未満で約43%を占めている。

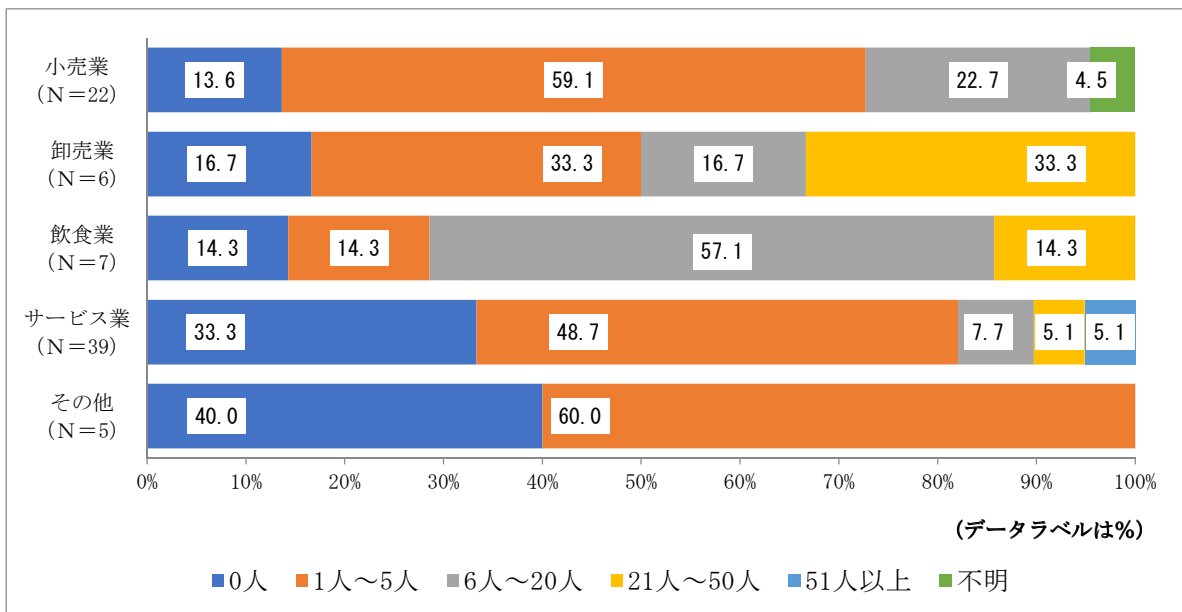
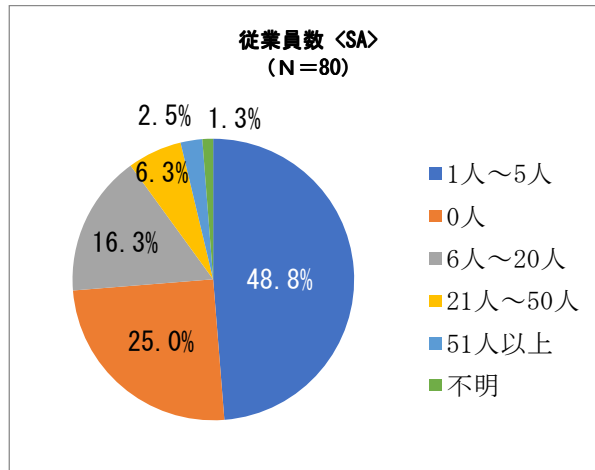
	全体	20年以上 50年未満	50年以上	5年以上 20年未満	5年未満	不明
件数	80	34	21	17	7	1
%	100.0	42.5	26.3	21.3	8.8	1.3



4. 従業員数

「1人～5人」が約49%と多く、次いで「0人」が25%、5人以下の零細事業者で70%超を占めている。「飲食業」や「卸売業」は従業員規模が大きい割合が比較的多い。

	全 体	1人～5人	0人	6人～20人	21人～50人	51人以上	不明
件数	80	39	20	13	5	2	1
%	100.0	48.8	25.0	16.3	6.3	2.5	1.3



経営状況等（昨年9月と比較した実績または見込み）

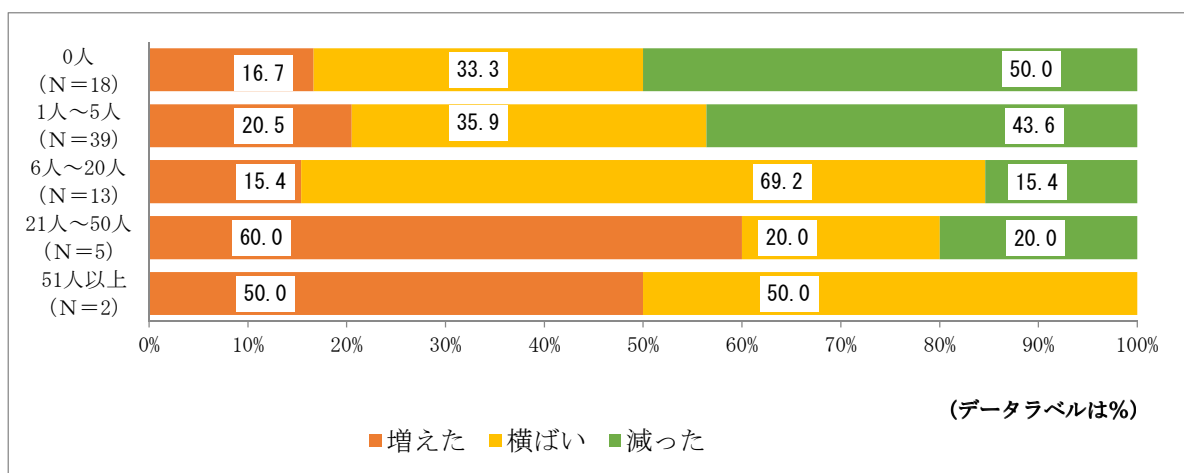
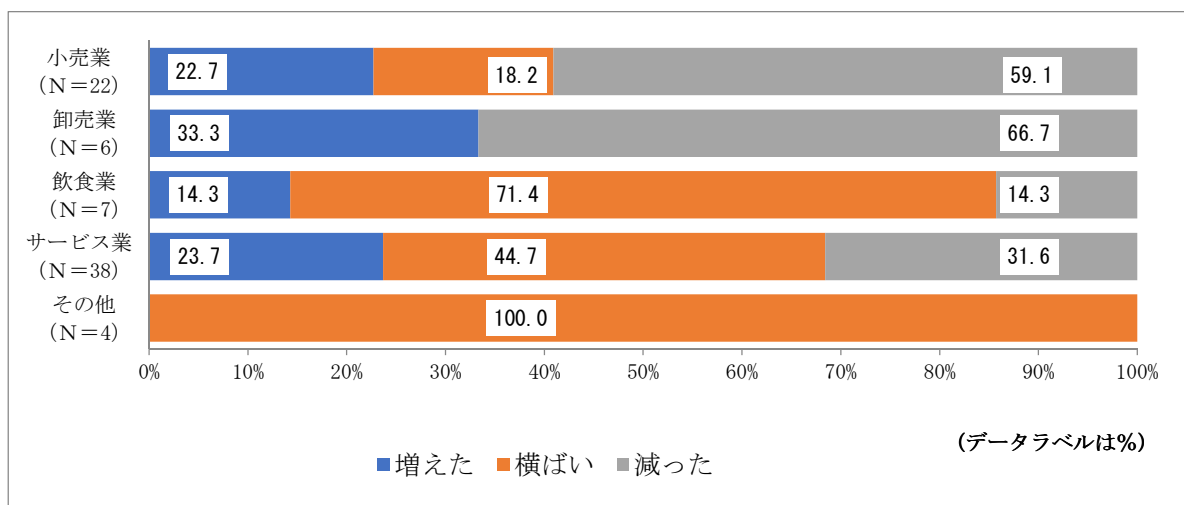
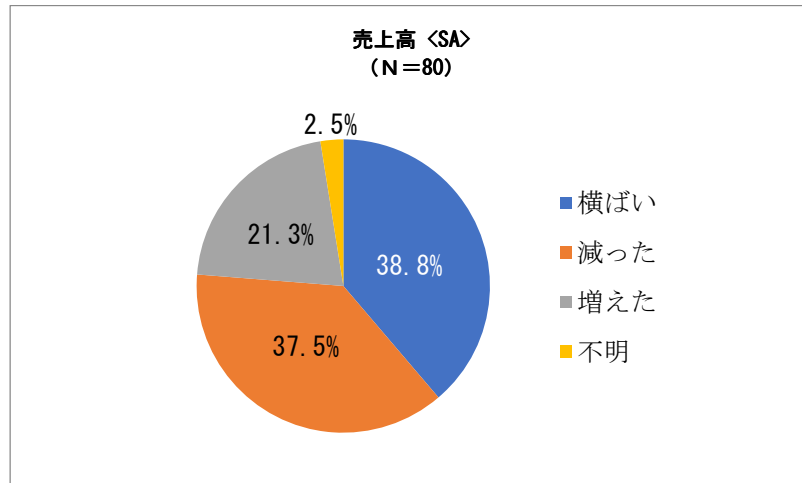
5 (ア) 売上高

「横ばい」と「減った」がともに40%弱とほぼ同じ割合となっており、「増えた」と回答した割合は少ない。「増えた」と回答した割合は「卸売業」「サービス業」「小売業」でやや多く、「減った」と回答した割合は「卸売業」「小売業」で多く

なっている。

従業員規模が21人以上と大きくなると「増えた」と回答した割合が多く、5人以下の零細事業者では「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全 体	横ばい	減った	増えた	不明
件 数	80	31	30	17	2
%	100.0	38.8	37.5	21.3	2.5



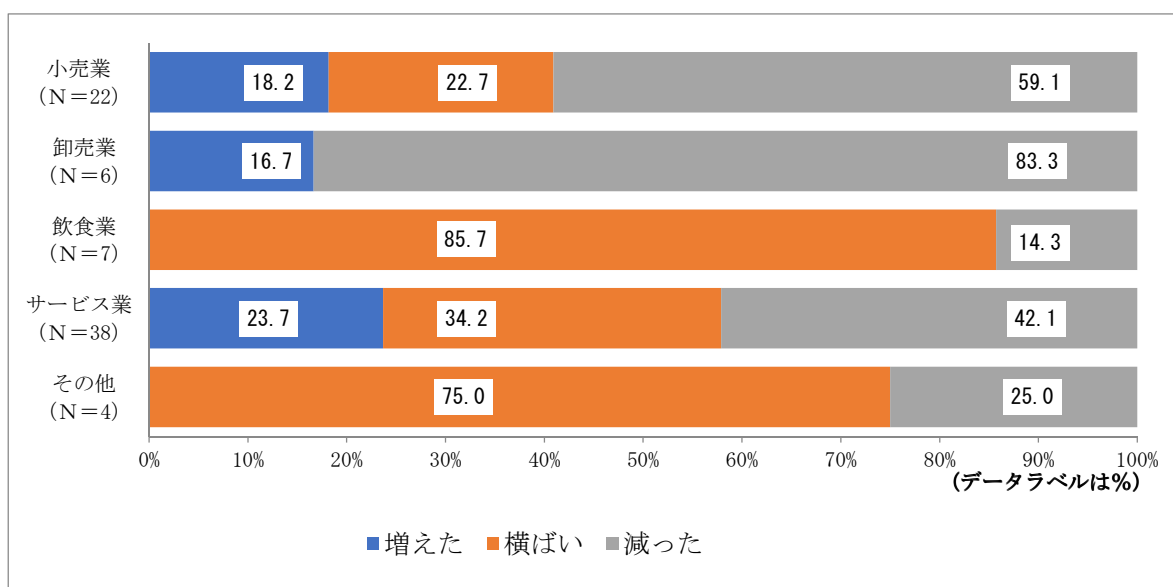
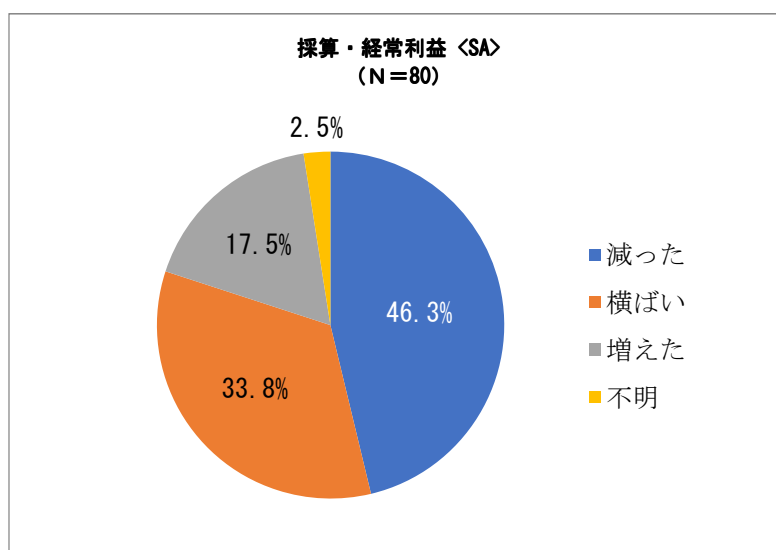
5 (イ) 採算・経常利益

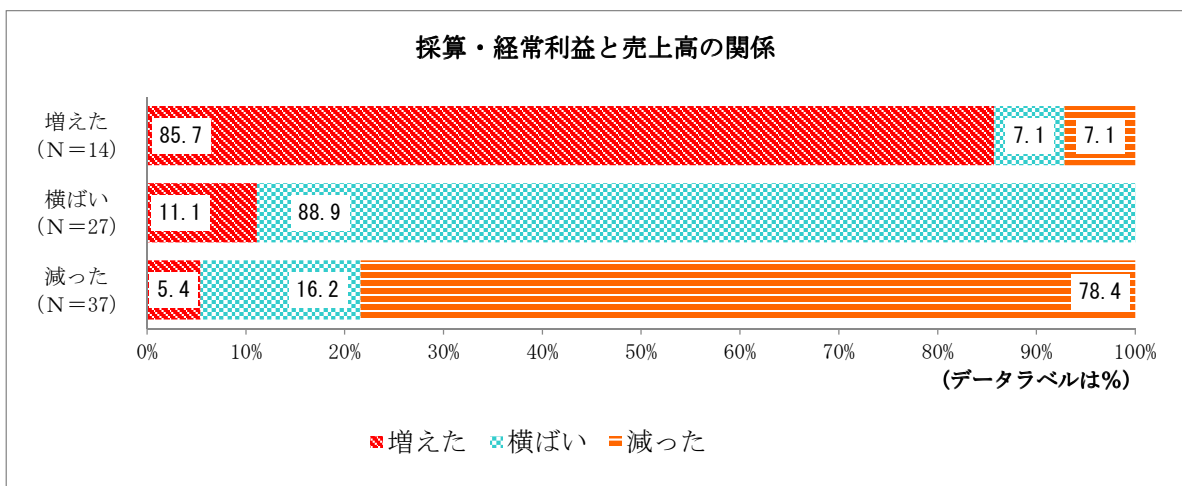
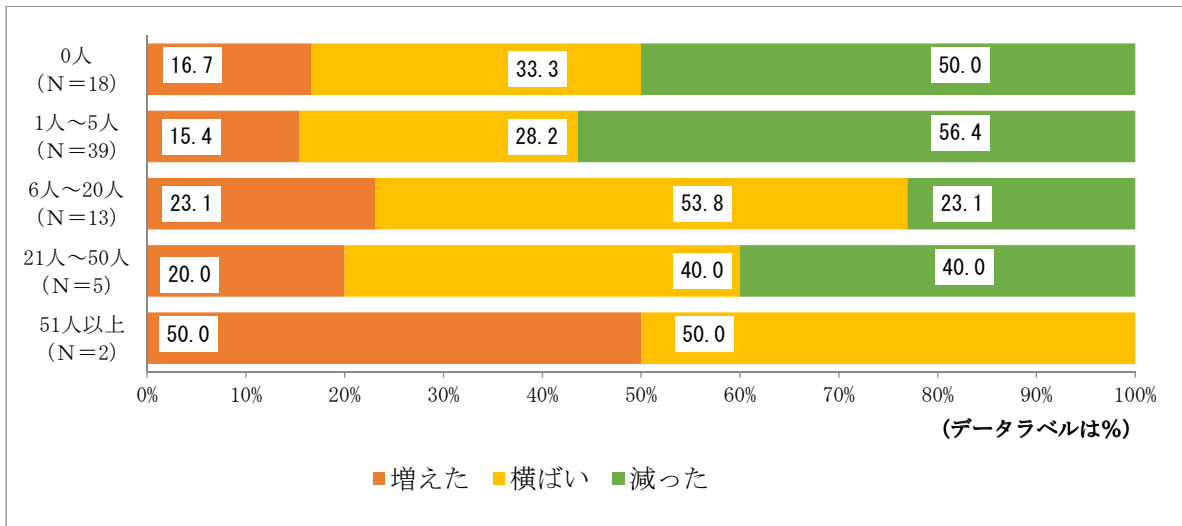
「減った」と回答した割合が46%と多く、次いで「横ばい」が34%で「増えた」と回答した割合は少ない。「減った」と回答した割合は「卸売業」、「小売業」、「サービス業」で多くなっている。

「21人～50人」を除き従業員規模が大きくなると「増えた」と回答した割合が多く、5人以下の零細事業者では「減った」と回答した割合が多くなっている。

「増えた」と回答した事業者は売上高が「増えた」と回答した割合が多く、「減った」と回答した事業者は売上高が「減った」と回答した割合が多い。

	全 体	減った	横ばい	増えた	不明
件 数	80	37	27	14	2
%	100.0	46.3	33.8	17.5	2.5



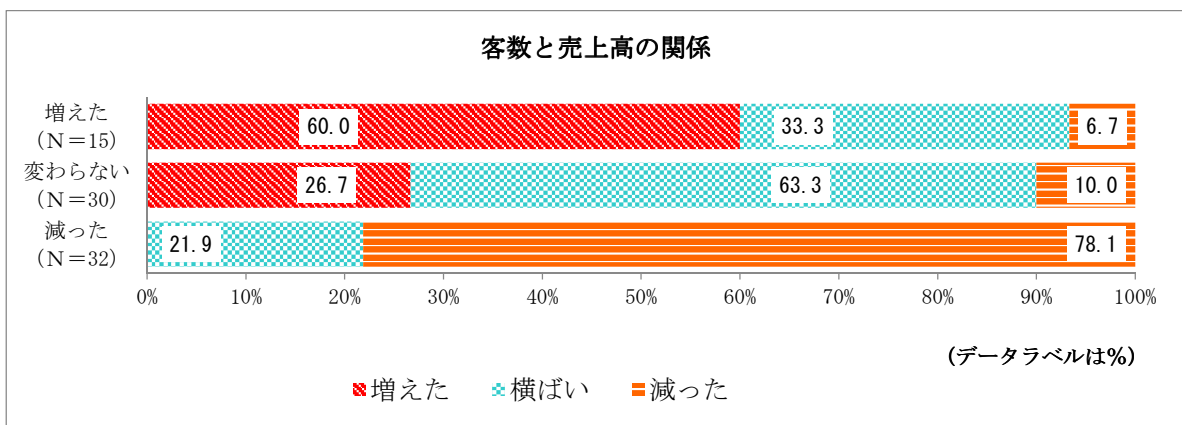
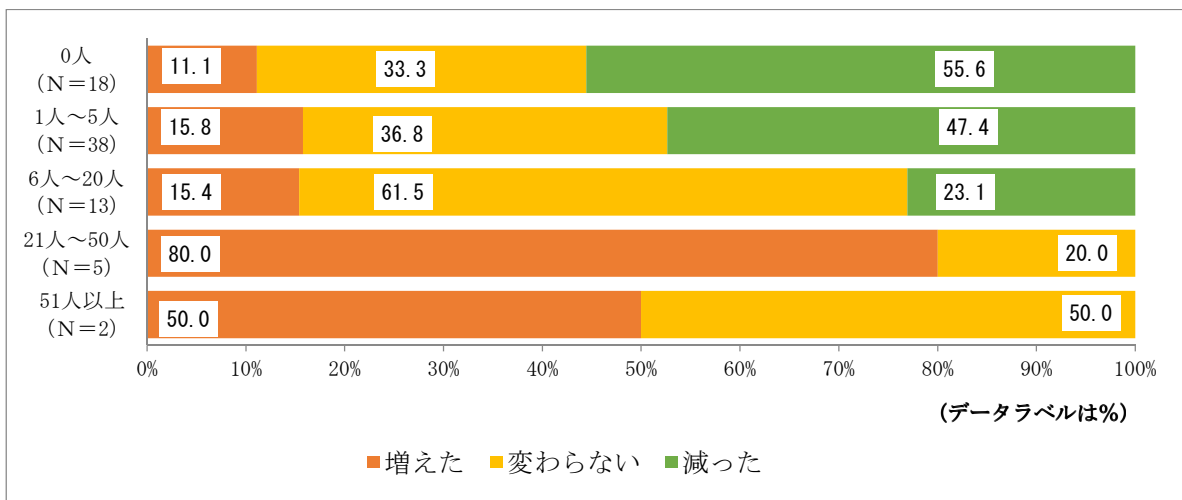
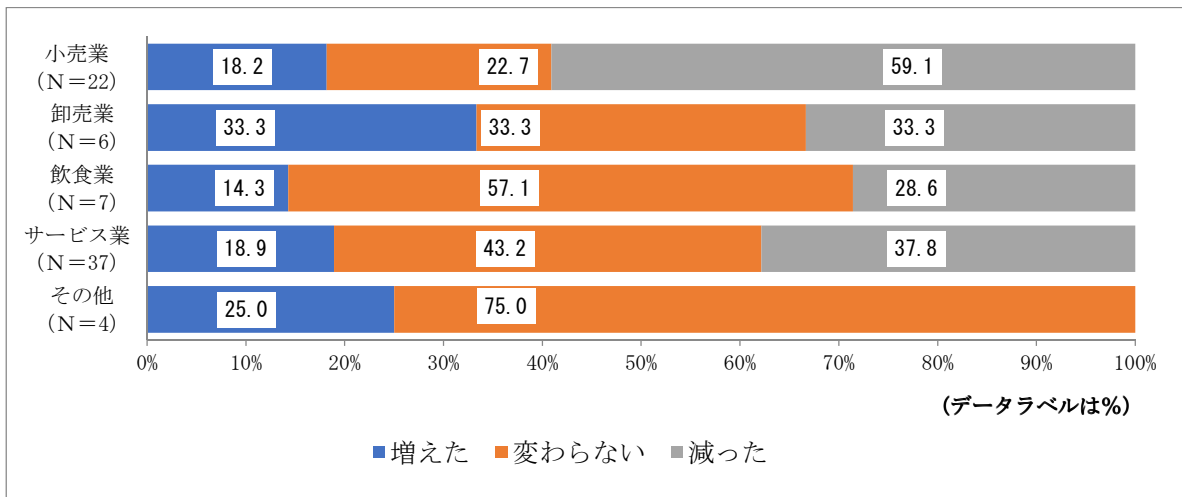
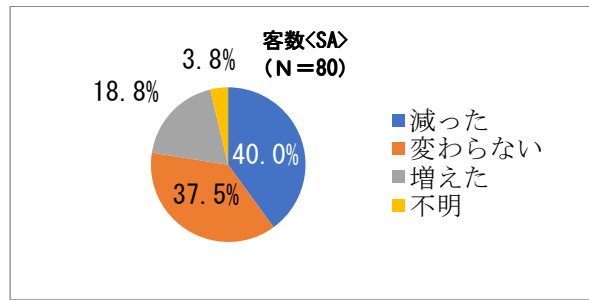


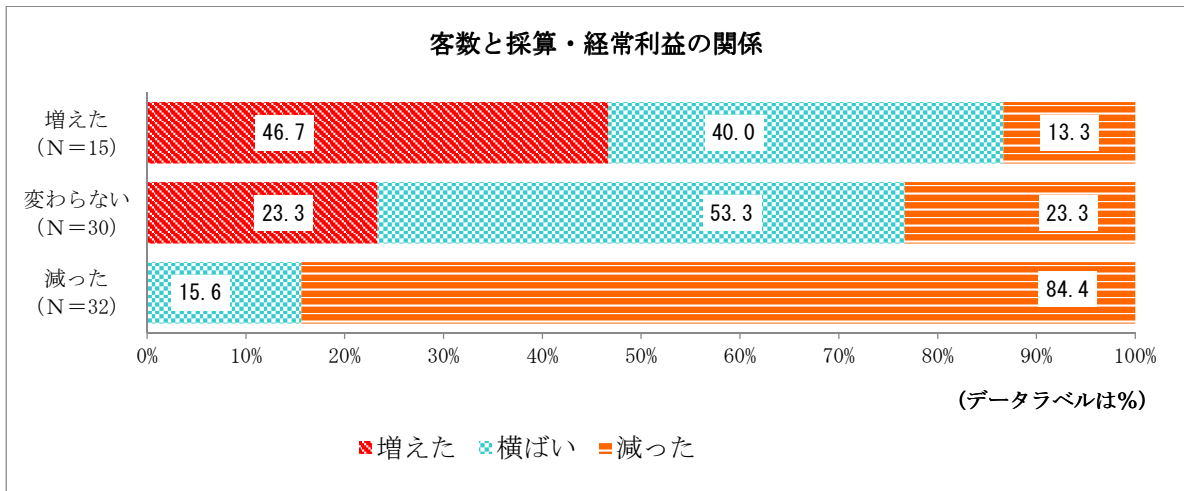
5 (ウ) 客数

「減った」と「変わらない」が40%程度ずつとほぼ同じ割合であり、「増えた」と回答した割合は少ない。「減った」と回答した割合は「小売業」、「サービス業」で多くなっている。「卸売業」では「増えた」「変わらない」「減った」の回答がほぼ同割合となっている。従業員規模が大きくなると「増えた」と回答した割合が多くなる傾向にあり、従業員規模が小さくなると「減った」と回答した割合が多くなっている。

「増えた」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多く、「減った」と回答した事業者は売上高・採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全体	減った	変わらない	増えた	不明
件数	80	32	30	15	3
%	100.0	40.0	37.5	18.8	3.8



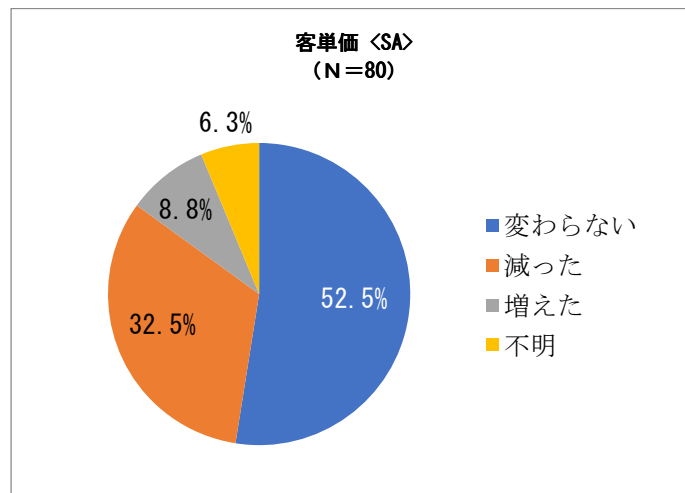


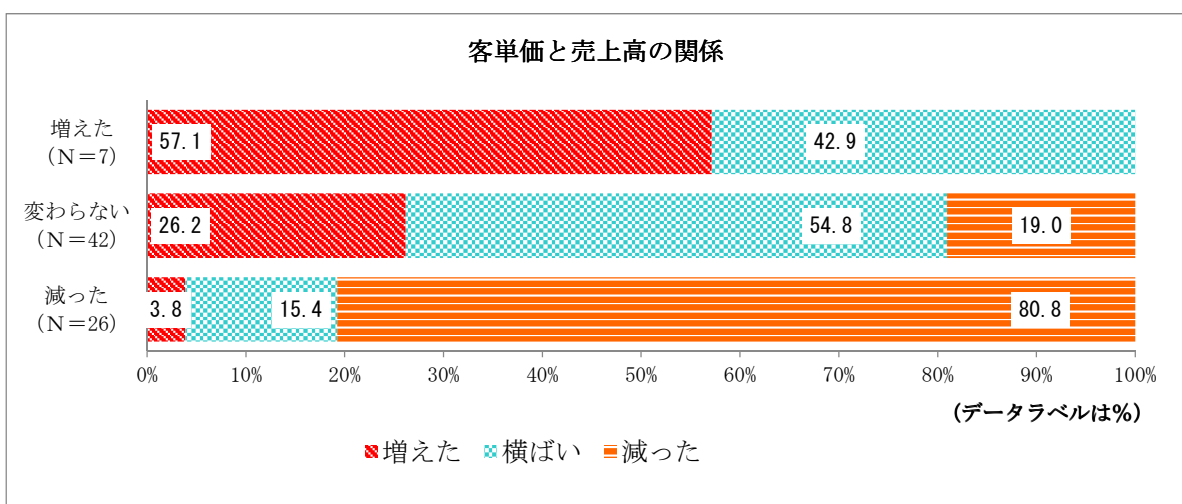
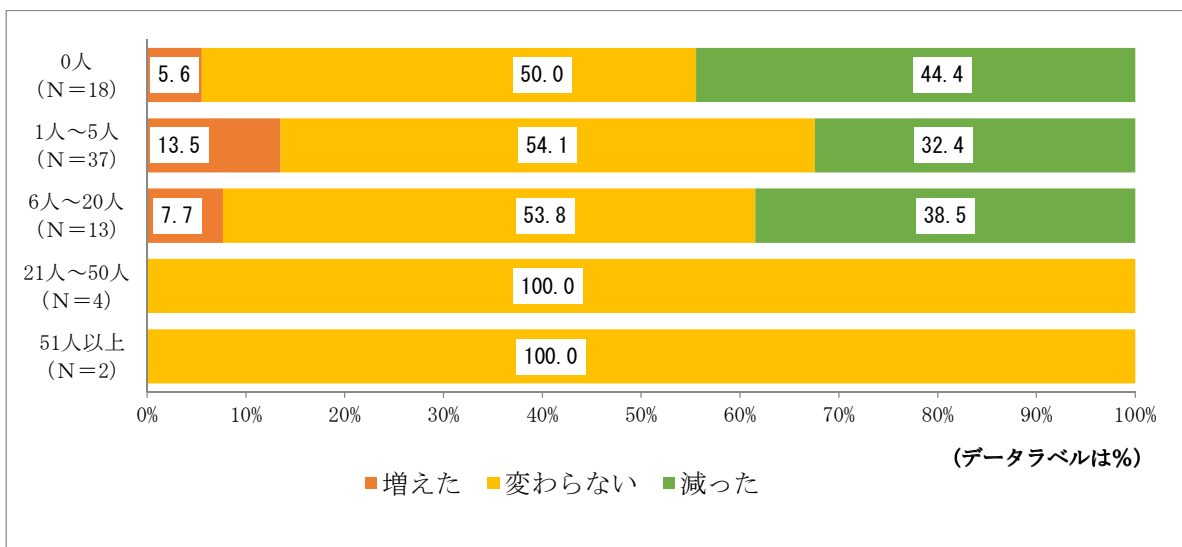
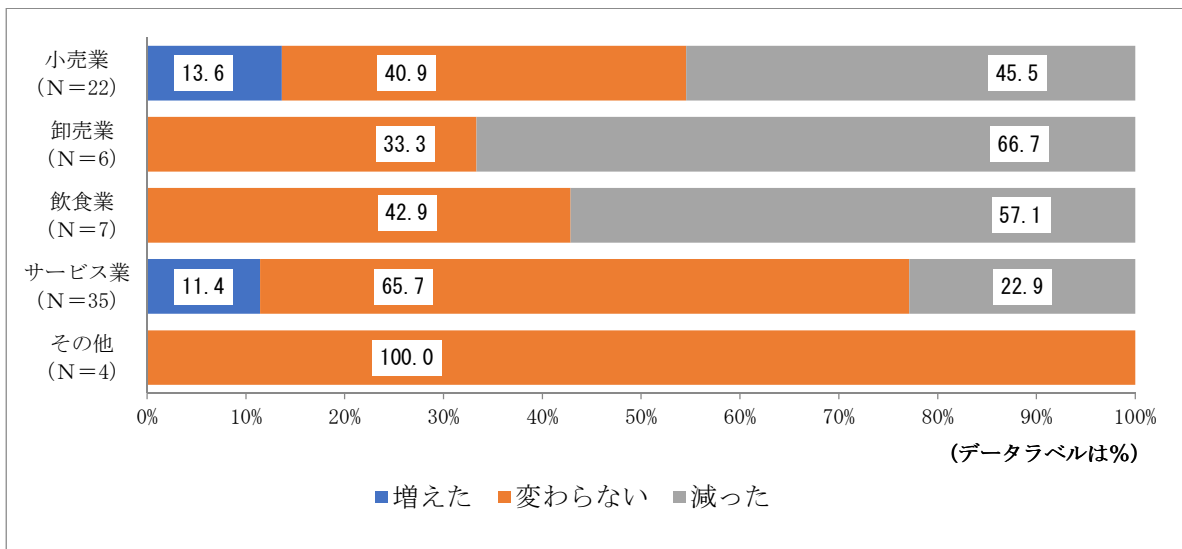
5 (エ) 客単価

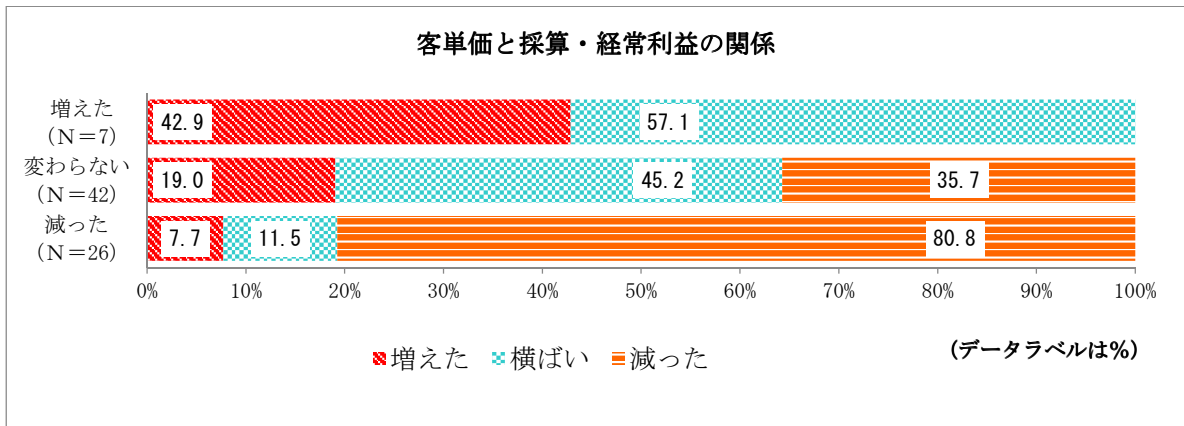
「変わらない」と回答した割合が過半数で「減った」と回答した割合が約 33% となっている。

「増えた」と回答しているのは「小売業」と「サービス業」のみで「減った」と回答している割合が多いのは「卸売業」、「飲食業」、「小売業」である。従業員規模が 20 人以下で「減った」と回答した割合が多くなっている。「増えた」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多くなっており、「減った」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全体	変わらない	減った	増えた	不明
件数	80	42	26	7	5
%	100.0	52.5	32.5	8.8	6.3





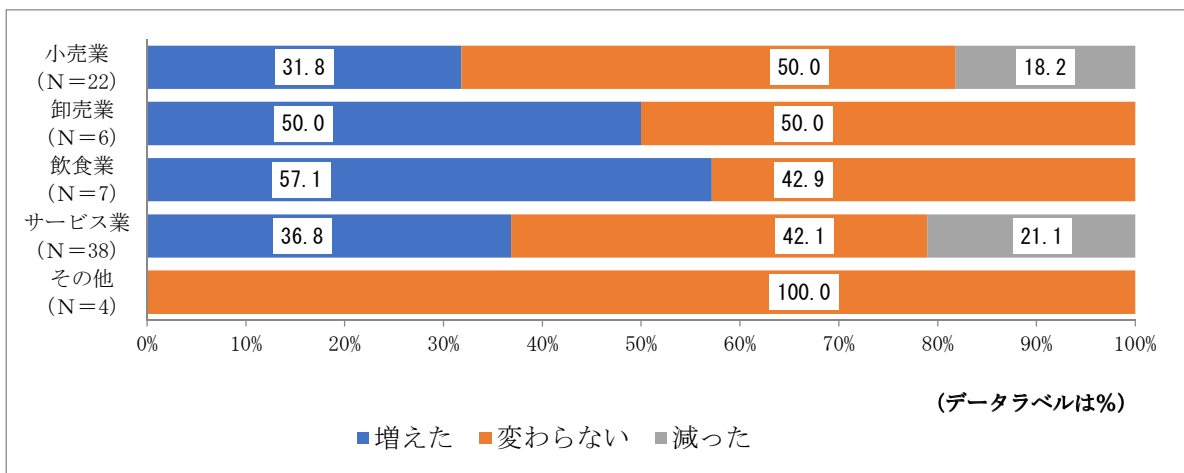
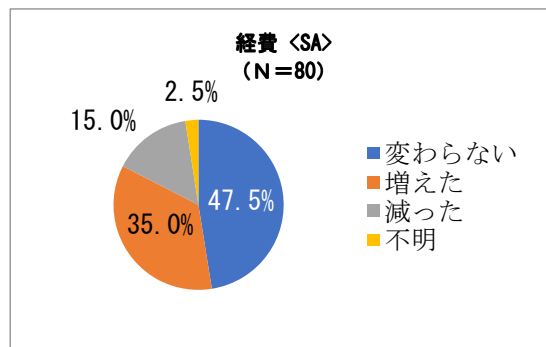


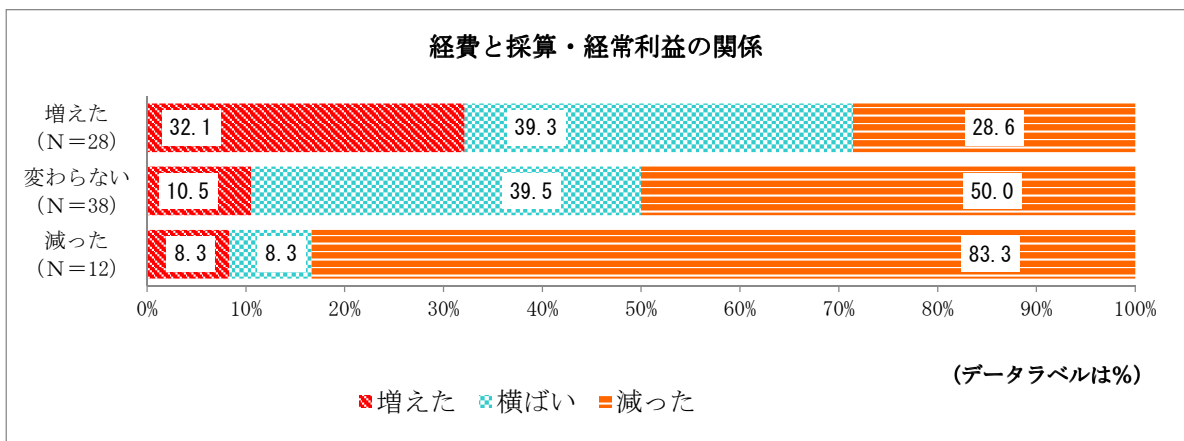
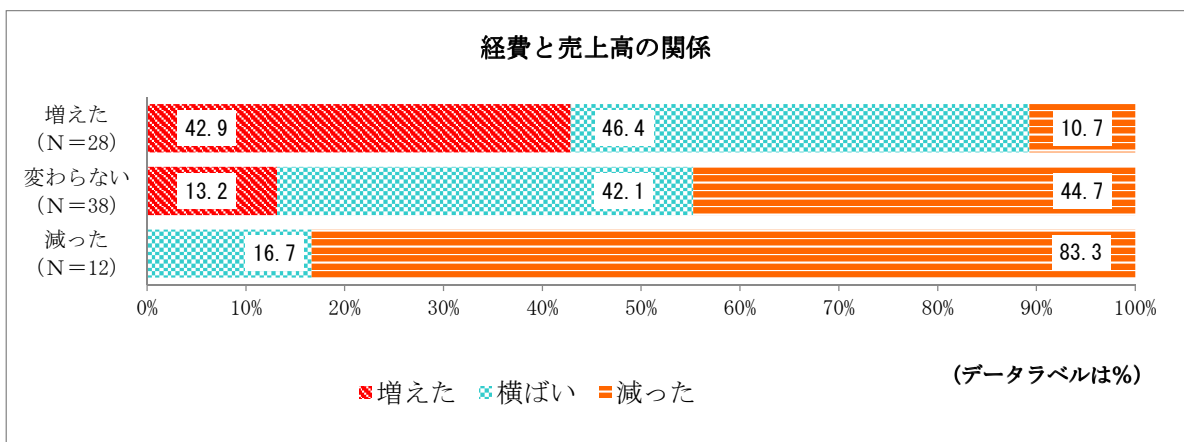
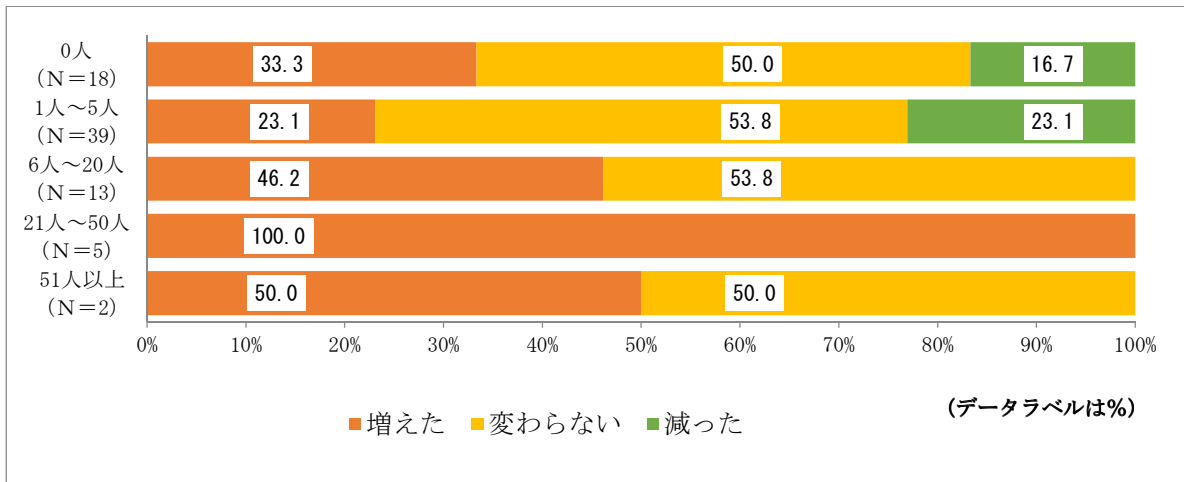
5 (オ) 経費

「変わらない」と回答した割合が約 48%とほぼ半数であるが、「増えた」と回答した割合も 35%ある。「増えた」と回答した割合は、「飲食業」、「卸売業」で多くなっている。従業員規模が大きくなると「増えた」と回答した割合が多くなっている。

経費が「増えた」と回答した事業所は売上、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多くなっており、「減った」と回答した事業所は売上、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全体	変わらない	増えた	減った	不明
件数	80	38	28	12	2
%	100.0	47.5	35.0	15.0	2.5





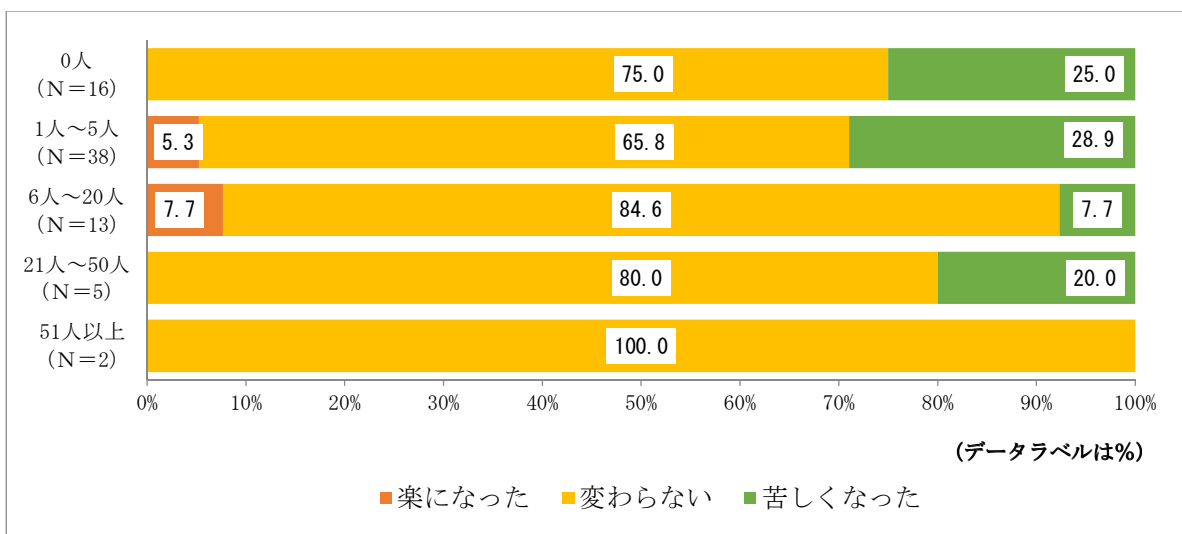
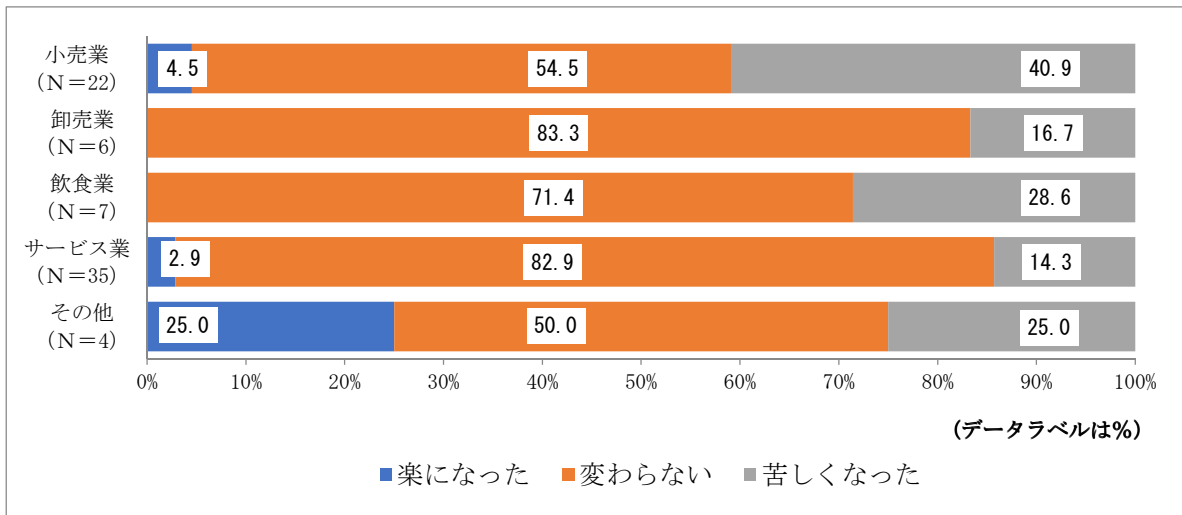
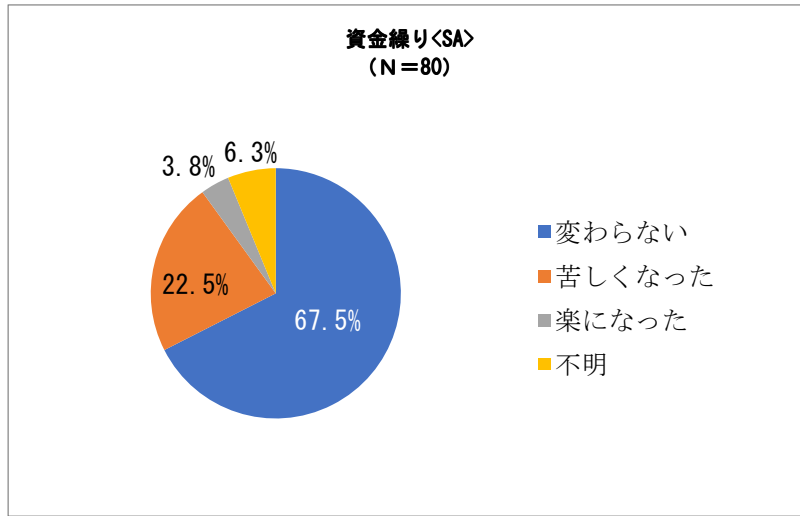
5 (カ) 資金繰り

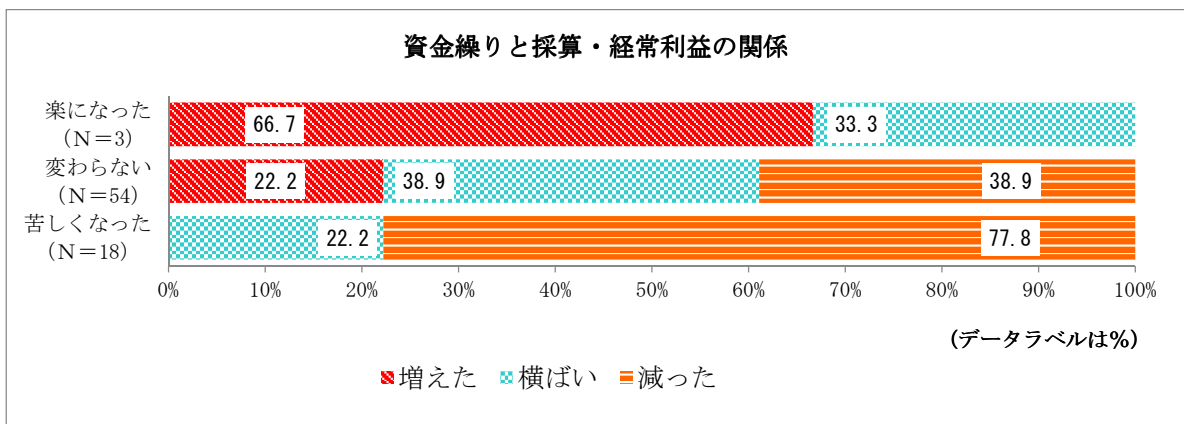
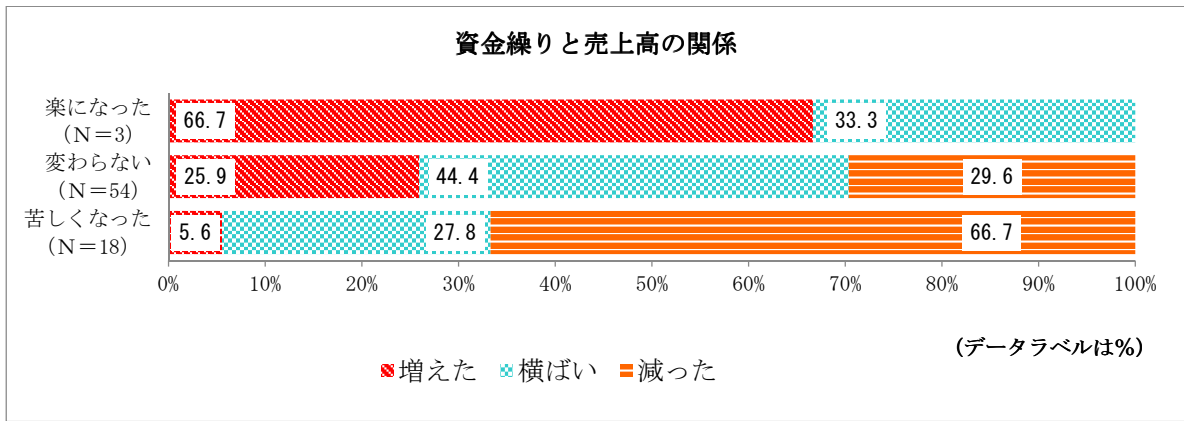
「変わらない」と回答した割合が約68%と多いが「楽になった」と回答した割合は約4%とかなり少ない。「苦しくなった」と回答した割合は「小売業」、「飲食業」で多くなっている。

従業員規模と資金繰りとの相関性はあまりない。

資金繰りが「楽になった」と回答した事業所は、売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多く、「苦しくなった」と回答した事業所は、売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全 体	変わらない	苦しくなった	楽になった	不明
件 数	80	54	18	3	5
%	100.0	67.5	22.5	3.8	6.3



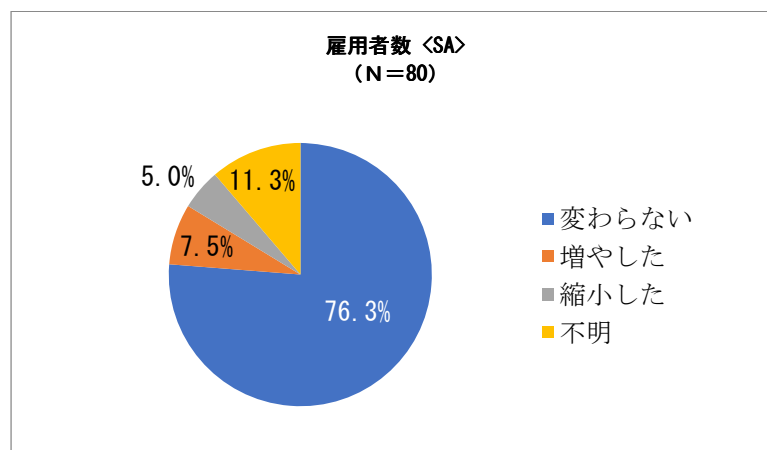


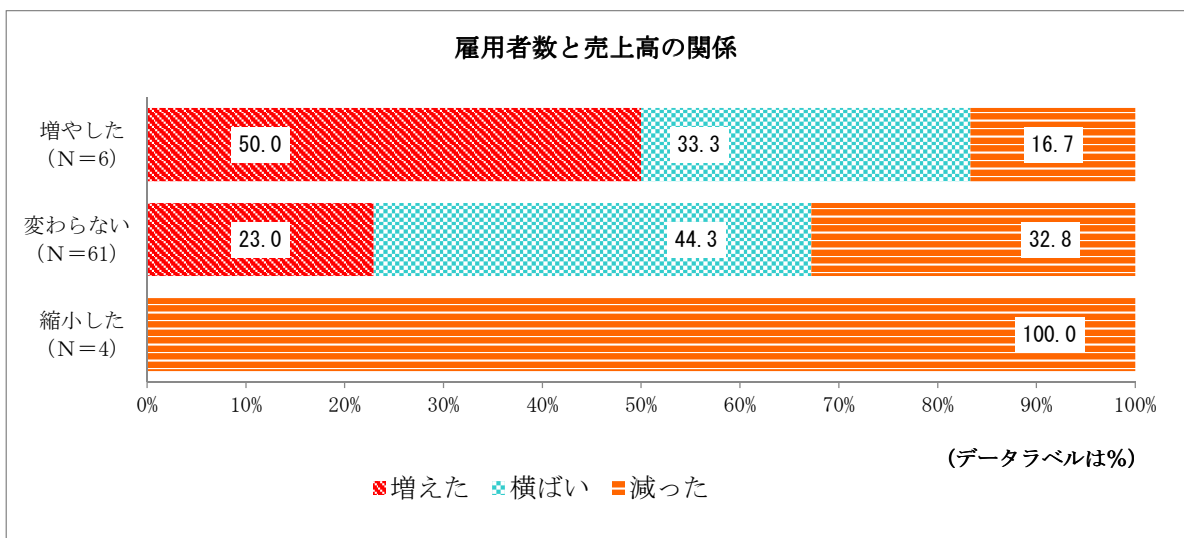
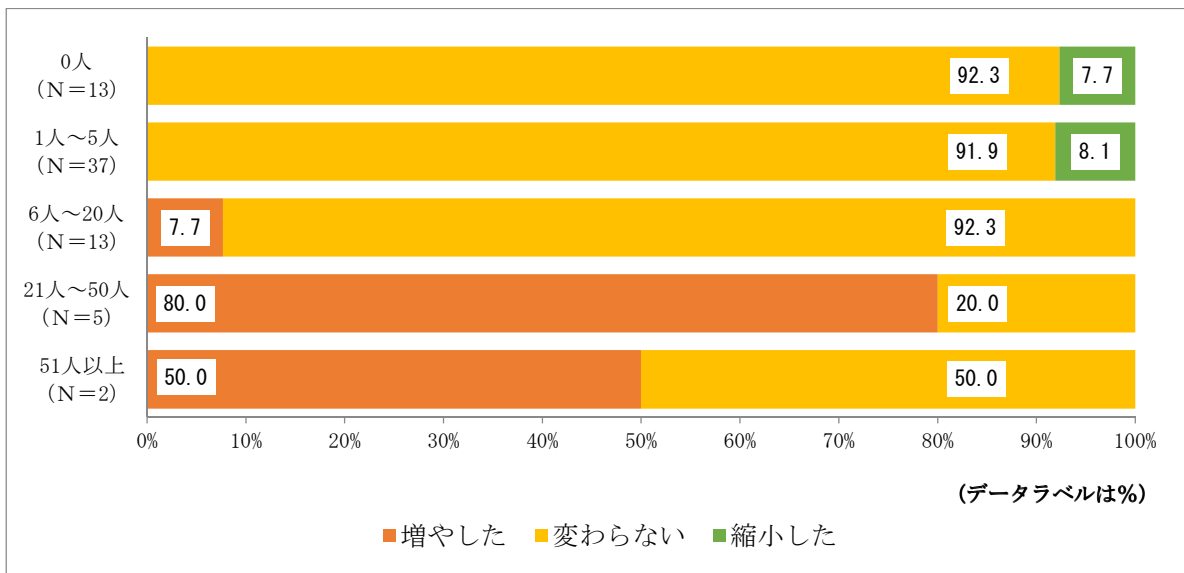
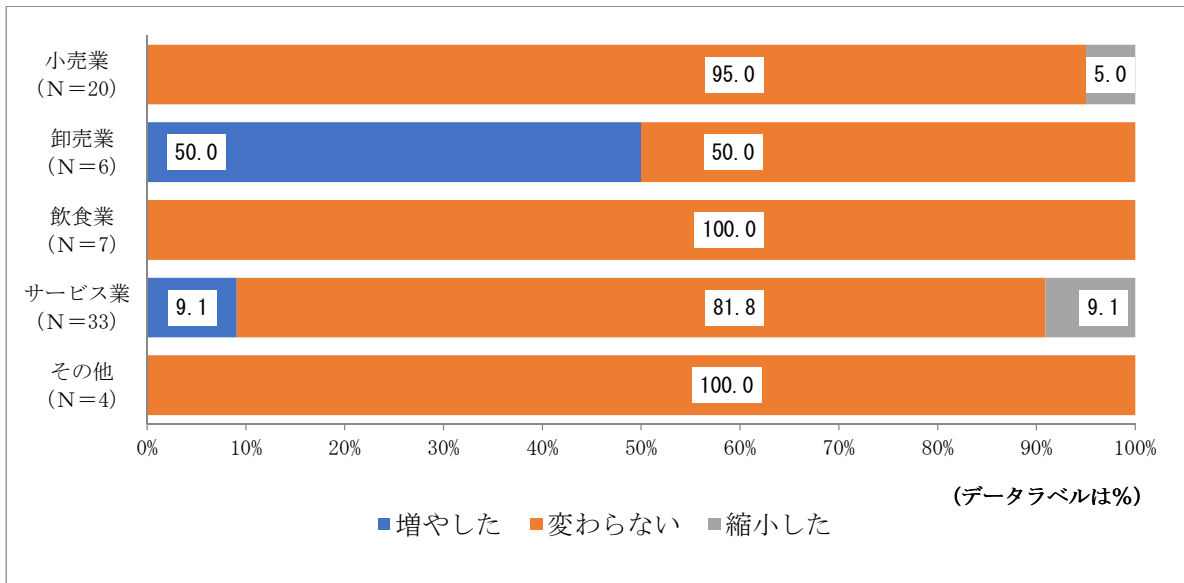
5 (キ) 雇用者数

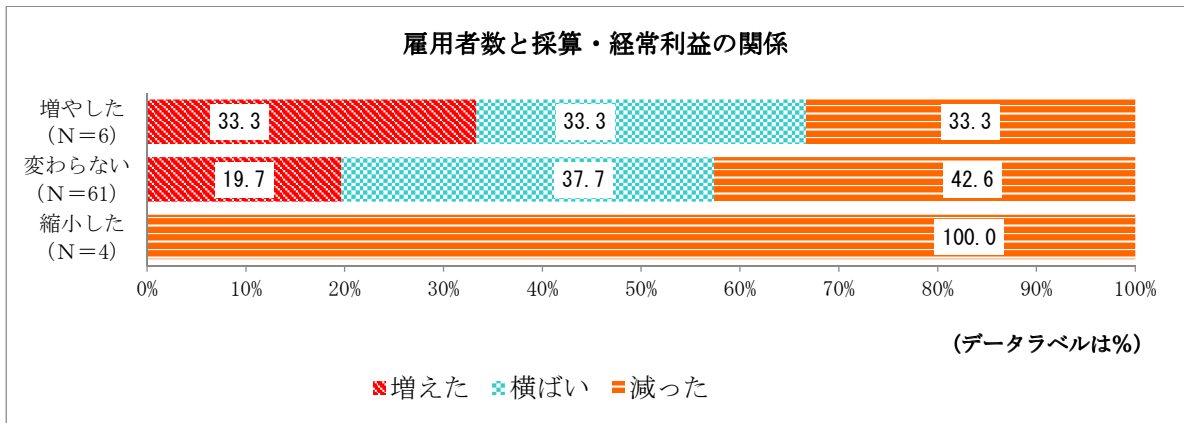
「変わらない」と回答した割合が76%と多く、「増やした」「縮小した」と回答した割合はともに少ない。「増やした」と回答した割合は「卸売業」で多くなっている。従業員規模が大きくなると「増やした」と回答した割合が多くなっている。

「増やした」と回答した事業所は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多く、「縮小した」と回答した事業所は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多くなっている。

	全体	変わらない	増やした	縮小した	不明
件数	80	61	6	4	9
%	100.0	76.3	7.5	5.0	11.3







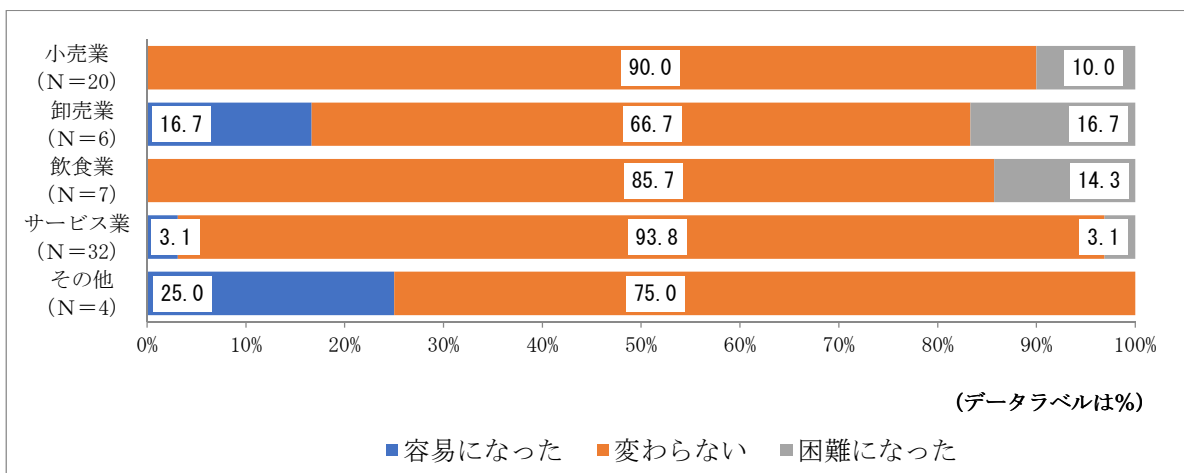
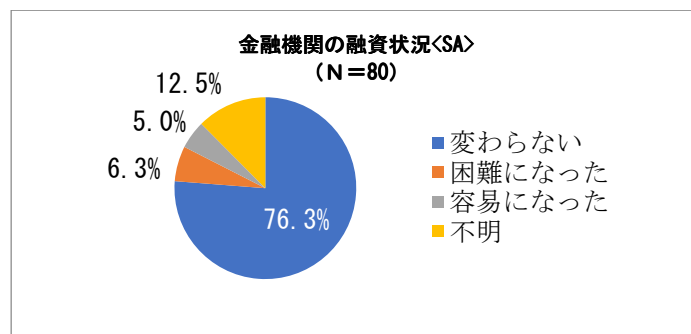
5 (ク) 金融機関の融資状況

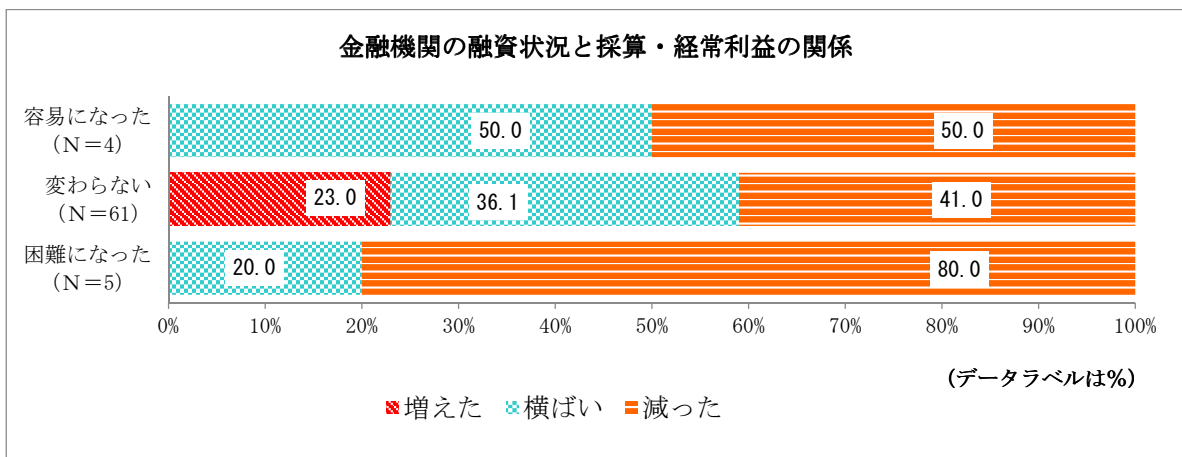
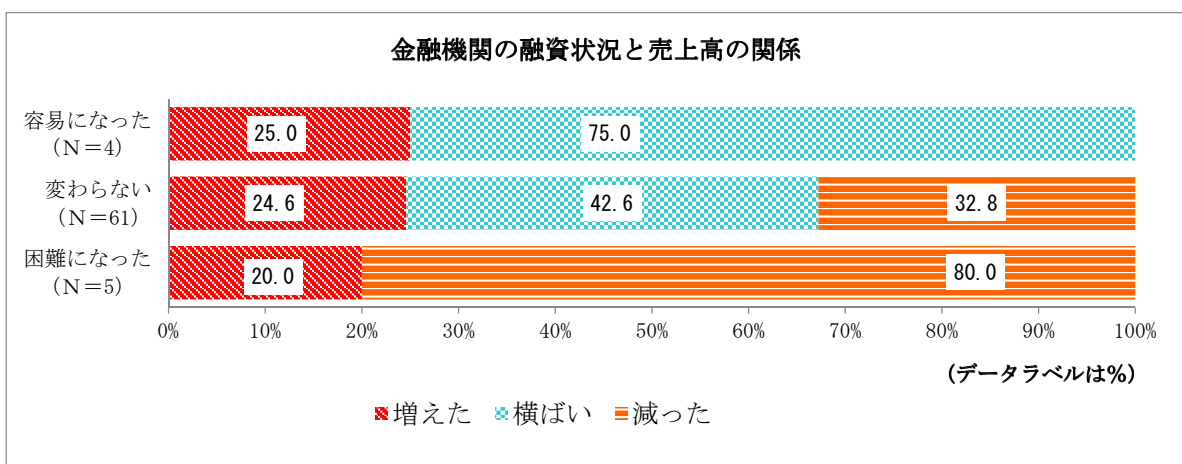
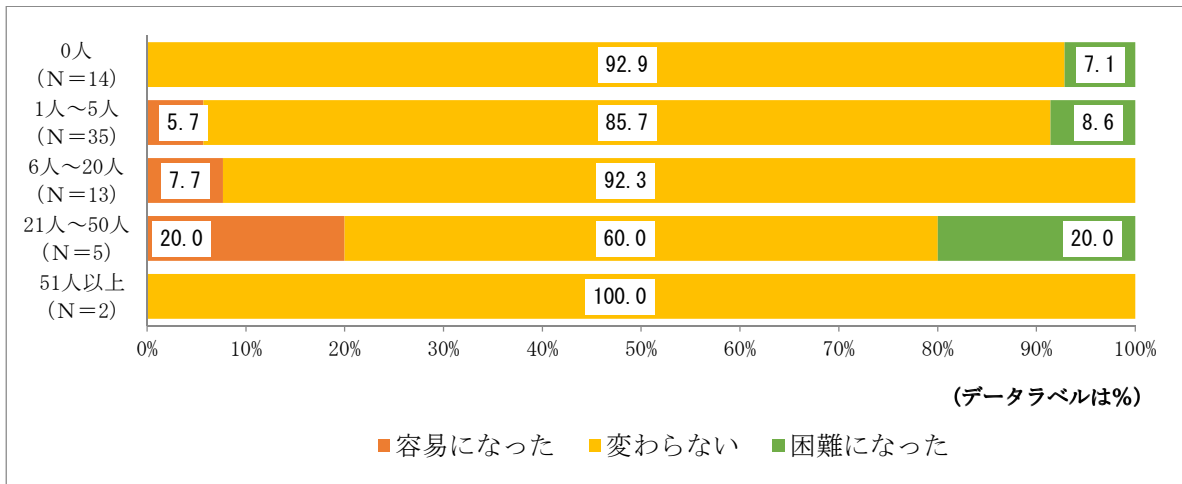
「変わらない」と回答した割合が76%と多く、「困難になった」「容易になった」と回答した割合はともに少ない。従業員規模が大きくなると「容易になった」と回答した割合が多くなっている。

「容易になった」と回答した事業所は売上高が「増えた」と回答した割合がやや多いが、採算・経常利益については「横ばい」と「減った」が同数で「増えた」と回答した事業者はいない。

また「困難になった」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多い。

	全 体	変わらない	困難になった	容易になった	不明
件 数	80	61	5	4	10
%	100.0	76.3	6.3	5.0	12.5





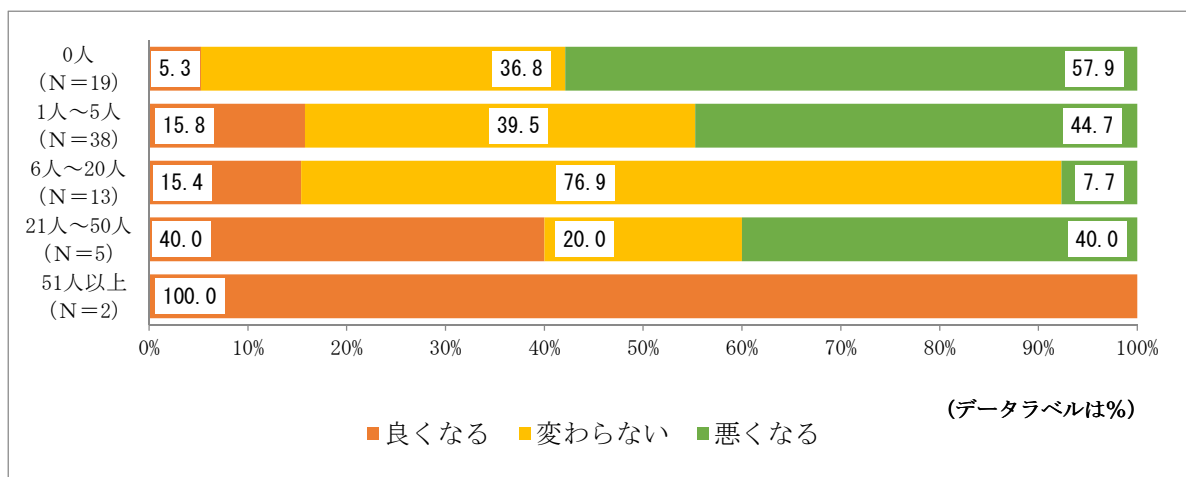
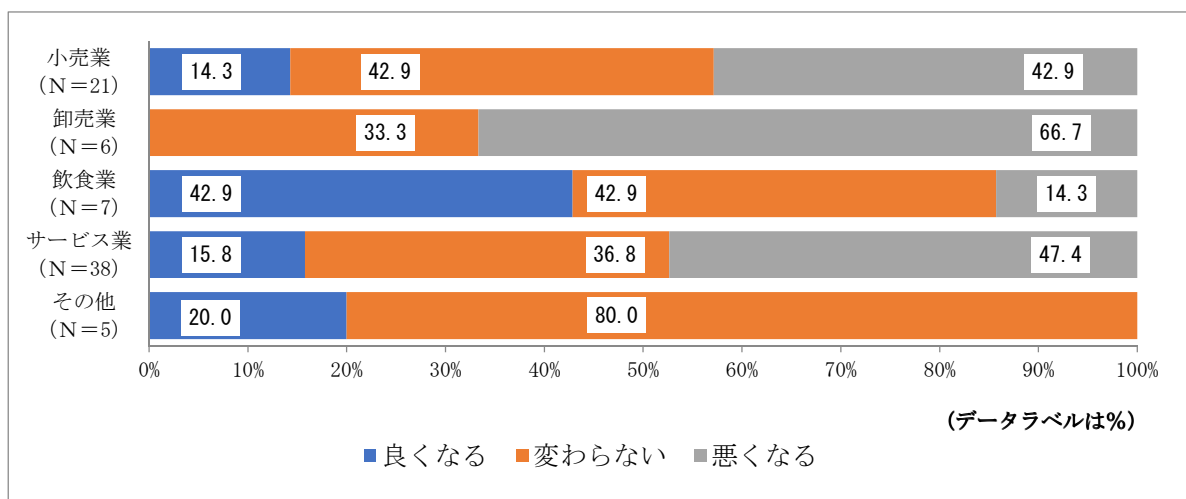
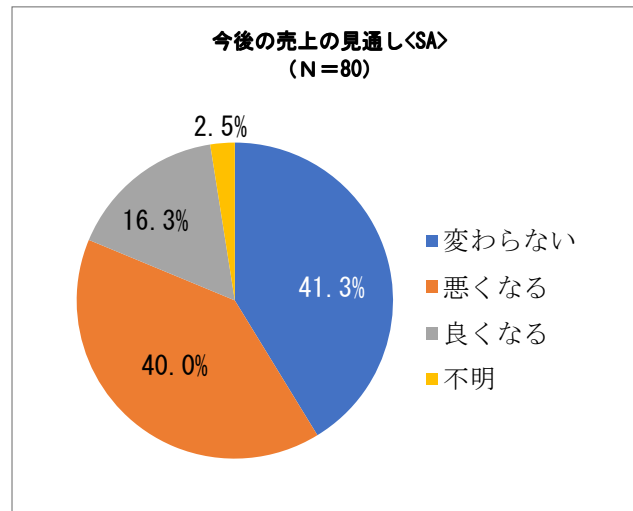
5 (ケ) 今後の見通し (売上)

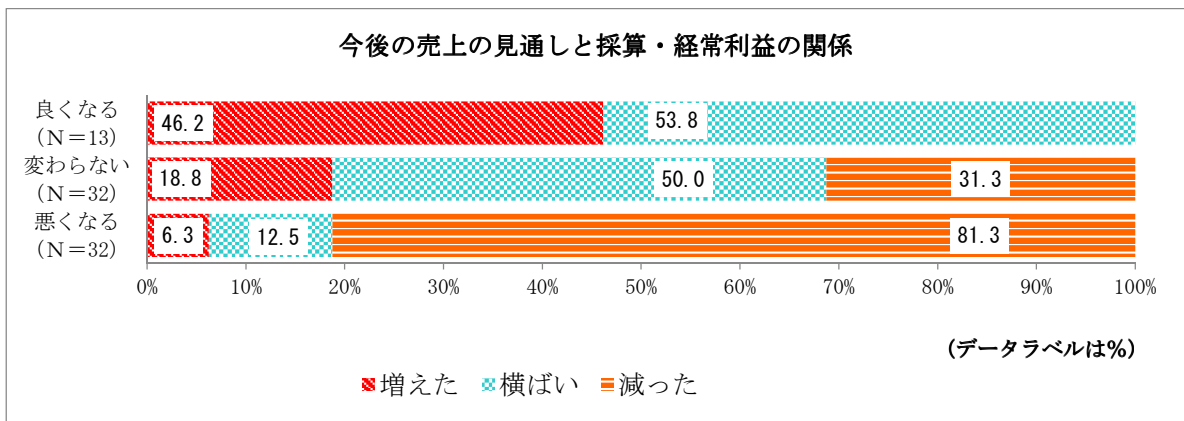
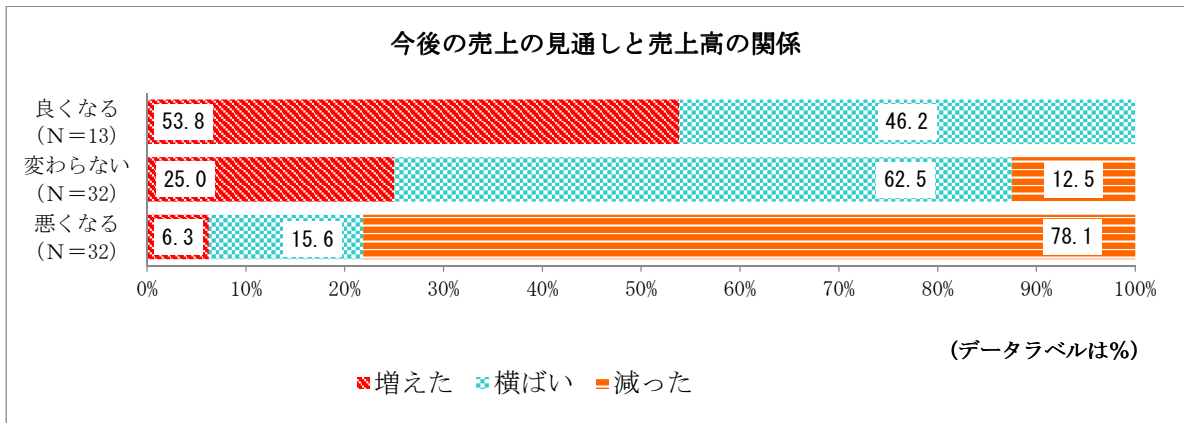
「変わらない」と回答した割合が41%と多く、「悪くなる」と回答した割合も40%と同程度に多い。「良くなる」と回答した割合が多いのは「飲食業」で「悪くなる」と回答した割合が多いのは「卸売業」、「サービス業」、「小売業」である。従業員規模が大きくなると「良くなる」と回答した割合が多くなっている。「21人~50人」の従業員規模を除き従業員が小さいほど「悪くなる」と回答した割合が多くなっている。

「良くなる」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答

した割合が多く、「悪くなる」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多い。

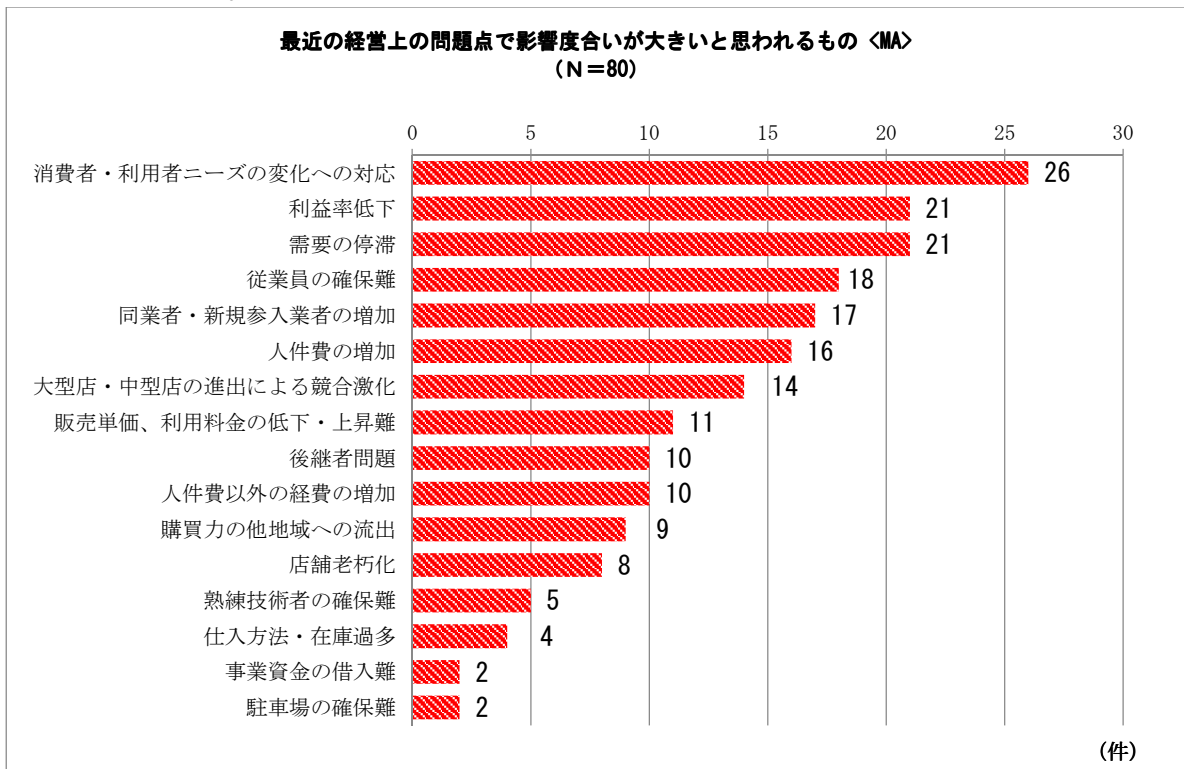
	全 体	変わらない	悪くなる	良くなる	不明
件 数	80	33	32	13	2
%	100.0	41.3	40.0	16.3	2.5





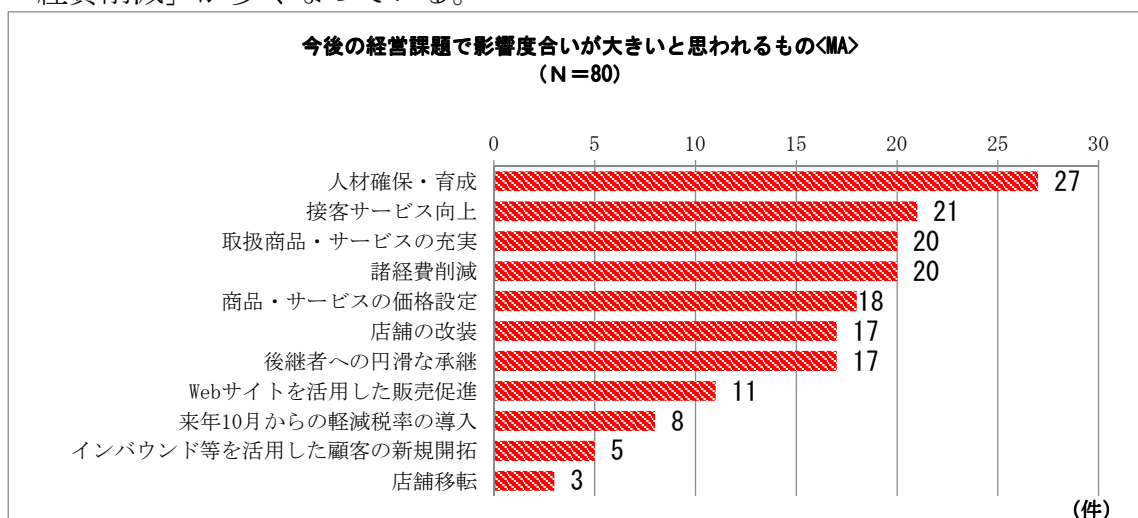
6. 最近の経営上の問題点について影響度合いが大きいと思われるもの

「消費者・利用者ニーズの変化への対応」、「利益率低下」、「需要の停滞」が多くなっている。



7. 今後の経営課題で影響度合いが大きいと思われるもの

「人材確保・育成」、「接客サービス向上」、「取扱商品・サービスの充実」、「諸経費削減」が多くなっている。



8. 最近の経営上の問題点について希望する支援、施策

1. IOT、AI、Big データのサービスへの活用方法等の支援
2. SEO 講習、GoogleSerchConsole・Google アナリティクスを用いたサイト（記事）改善講習
3. ネットの活用の方法、各事業者の紹介（能力）
4. 求人支援
5. 旧香川病院の駐車場が利用できる事（チェーンされている）
6. 協業化支援による生産性向上施策
7. 景気回復（購買意欲のアップ）
8. 建物・設備の修繕に補助金制度があれば良いと思います
9. 後継者に対して不安
10. 高齢層のための店舗改装などによる業主からの補助金の割合を多くしてほしい
11. 材料費、部品代の高騰
12. 取引施設に対してシステムの見習い及び改修工事の提案
13. 情報提供
14. 人口の増、子供の消費力、生産力を生かすこと、人口の増加が1番
15. 人口の増加・安い品、低価格、まわり廻って皆給料上がらず
16. 相談しやすい窓口があれば助かります
17. 大型店、中型店の進出規制
18. 年代（世代）ごとの求人情報
19. 販売先の確保、移転先の確保
20. 毎年、客の減少に歯止めがききません
21. 無料の広告

第2部 工業関連企業

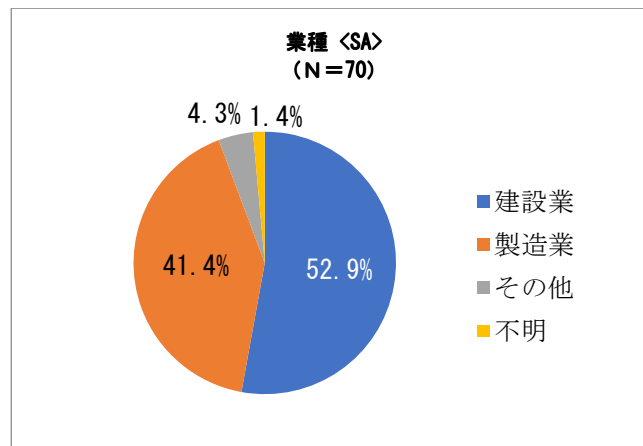
属性

1. 業種

建設業がやや多い。

	全体	建設業	製造業	その他	不明
件数	70	37	29	3	1
%	100.0	52.9	41.4	4.3	1.4

※ その他（サービス業、飲食業）



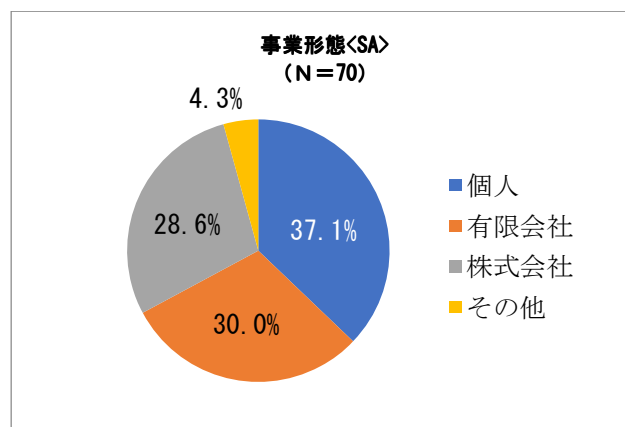
2. 事業形態

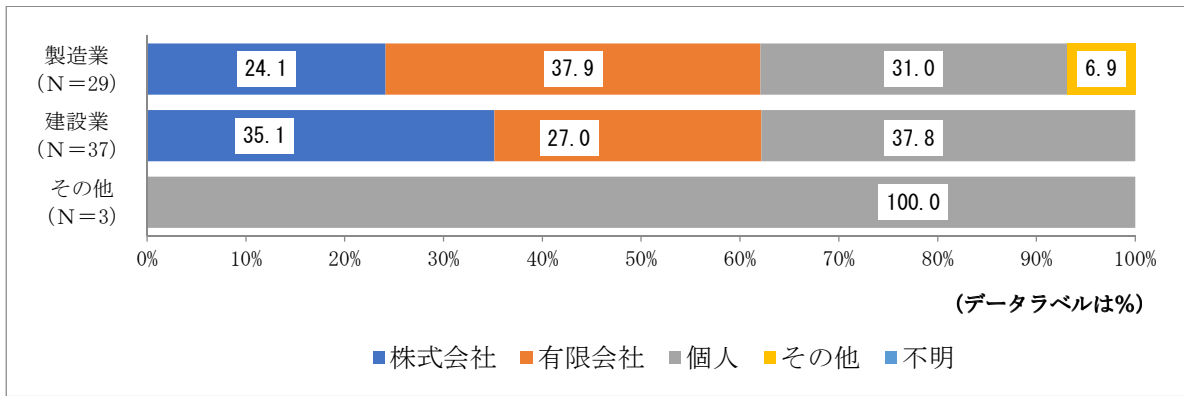
個人、有限会社、株式会社の順になっているが有限会社と株式会社はほぼ同数となっている。

製造業も建設業もほぼ60%は法人である。

	全体	個人	有限会社	株式会社	その他
件数	70	26	21	20	3
%	100.0	37.1	30.0	28.6	4.3

※ その他（サービス業、企業組合、合同会社）

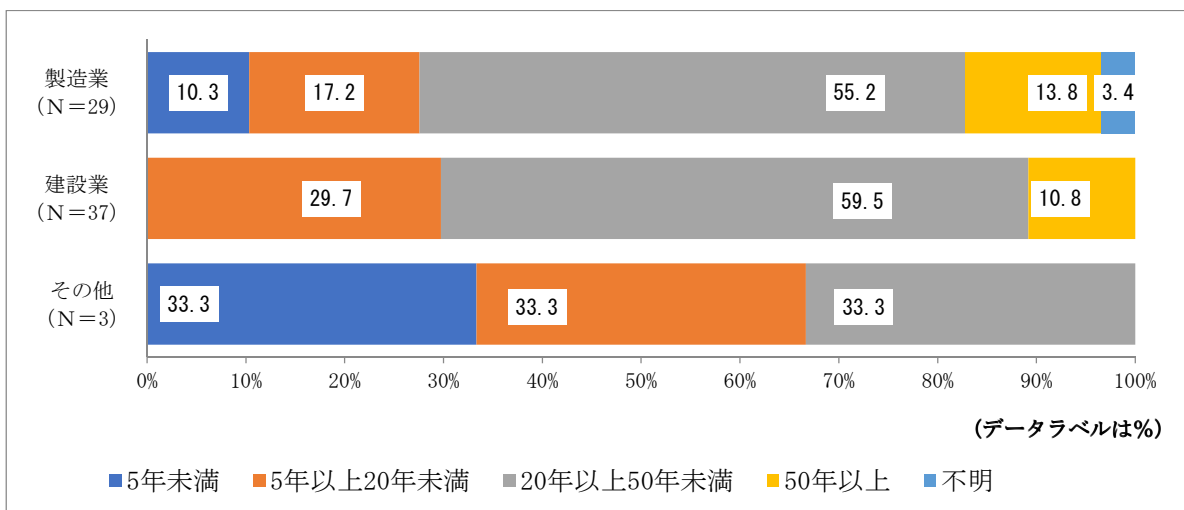
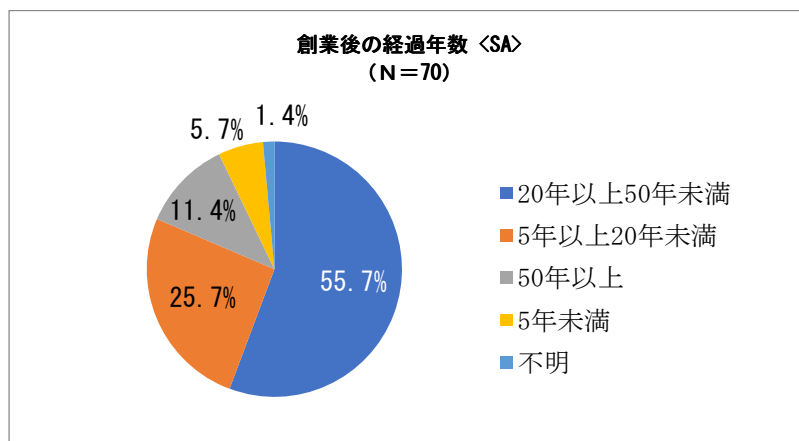




3. 創業後の経過年数

「20年以上 50年未満」が約56%を占めており 50年以上の11%を加えると67%が20年以上の事業者である。

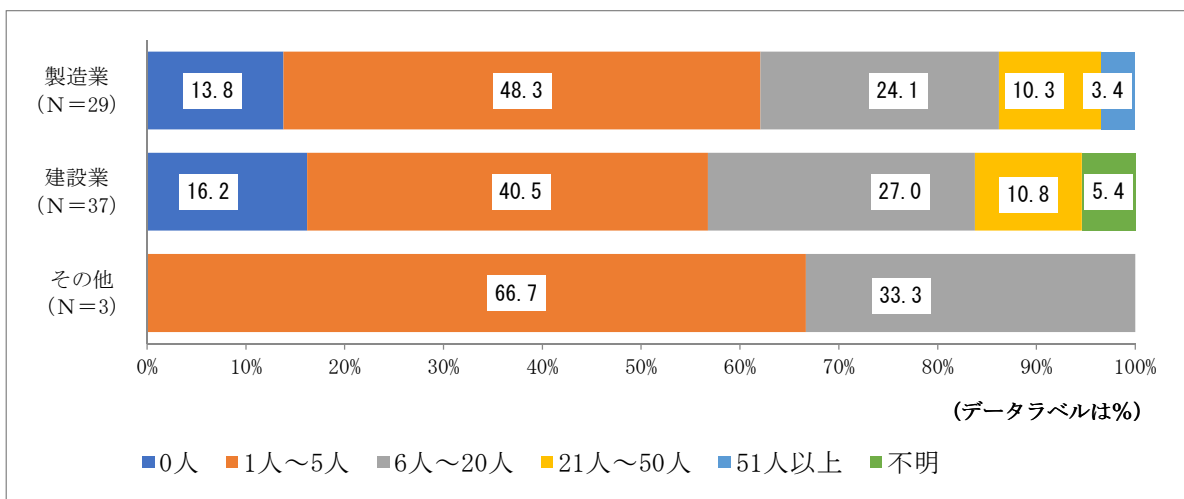
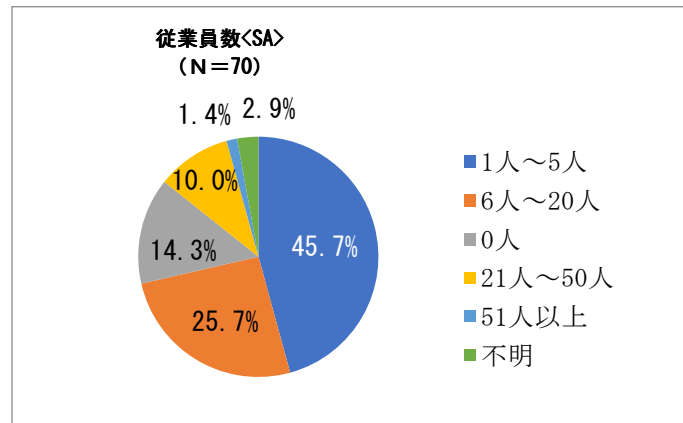
	全体	20年以上 50年未満	5年以上 20年未満	50年以上	5年未満	不明
件数	70	39	18	8	4	1
%	100.0	55.7	25.7	11.4	5.7	1.4



4. 従業員数

1人～5人の零細事業者が約46%とほぼ半数を占めており、0人を加えると60%が零細事業者である。製造業も建設業もほぼ同じような傾向にある。

	全体	1人～5人	6人～20人	0人	21人～50人	51人以上	不明
件数	70	32	18	10	7	1	2
%	100.0	45.7	25.7	14.3	10.0	1.4	2.9

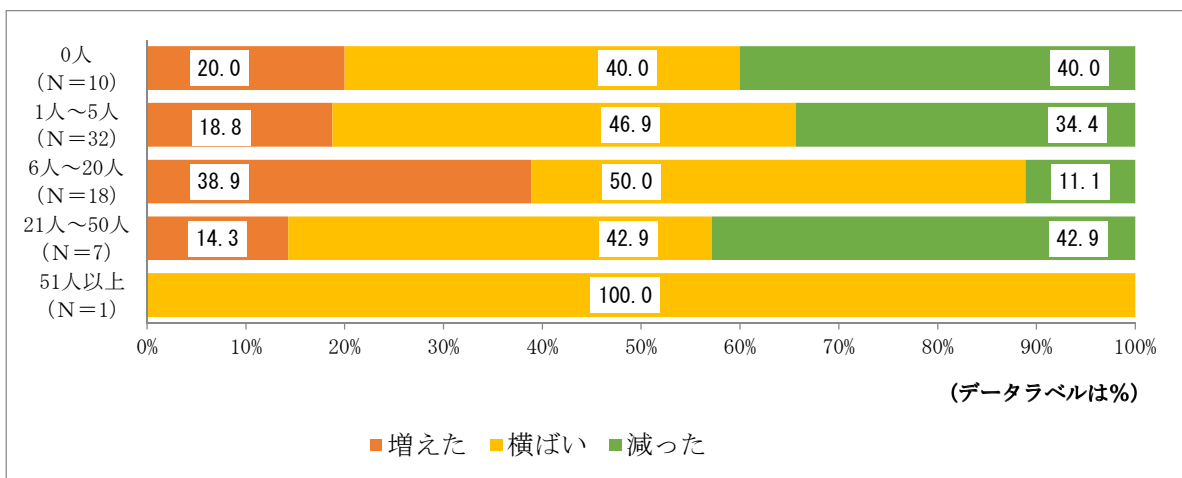
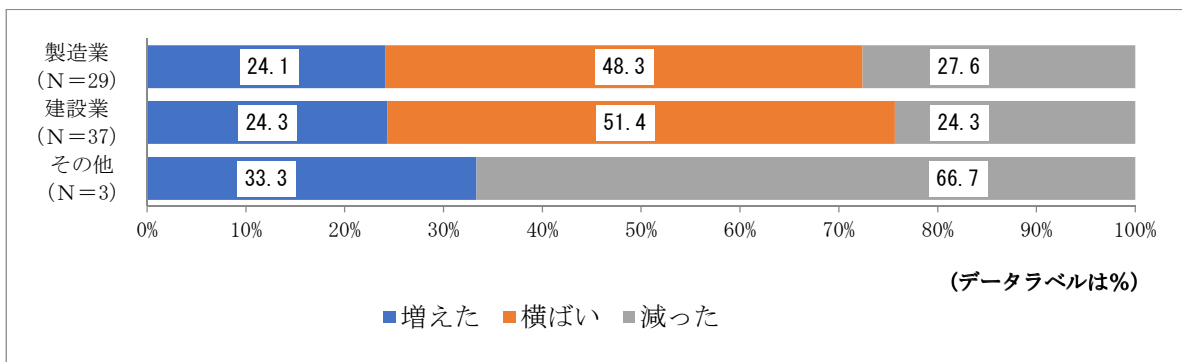
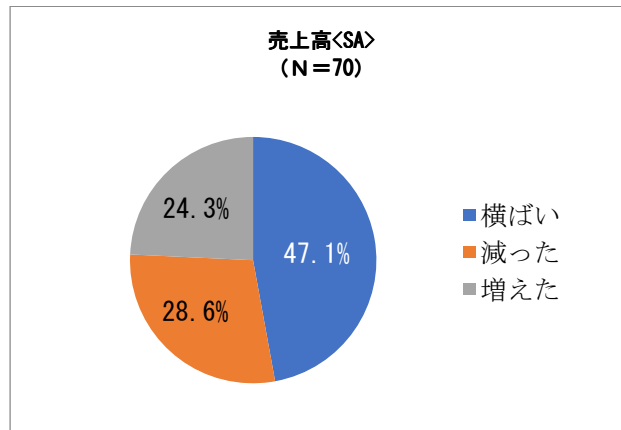


経営状況等（昨年9月と比較した実績または見込み）

5 (ア) 売上高

「横ばい」と回答した事業者が約半数であり、「減った」「増えた」と回答した事業者の割合はほぼ同じである。製造業も建設業もほぼ同じような傾向にある。「6人～20人」の規模で「増えた」割合が多く「減った」割合が少なくなっているが、従業員数規模との相関関係は感じられない。

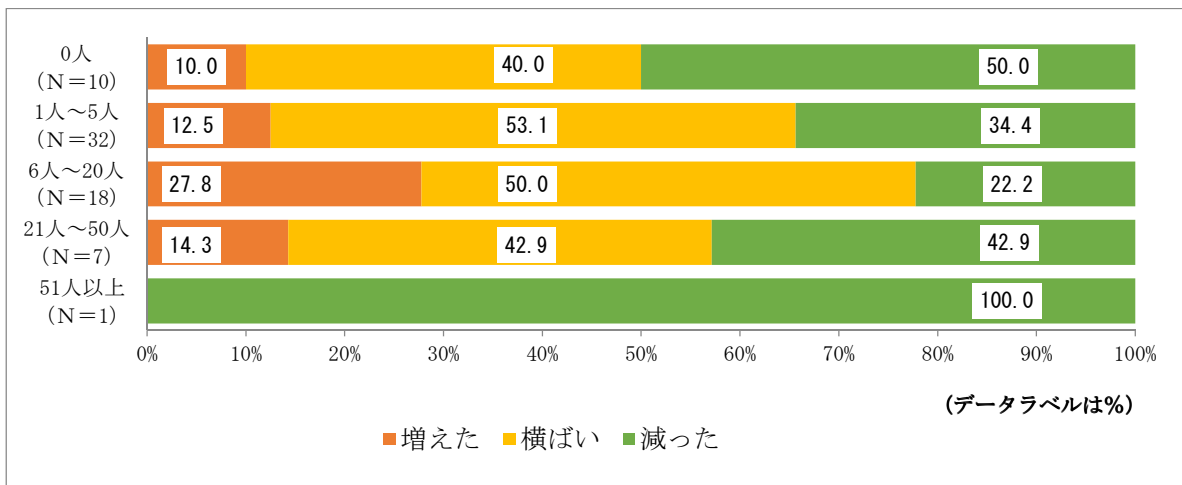
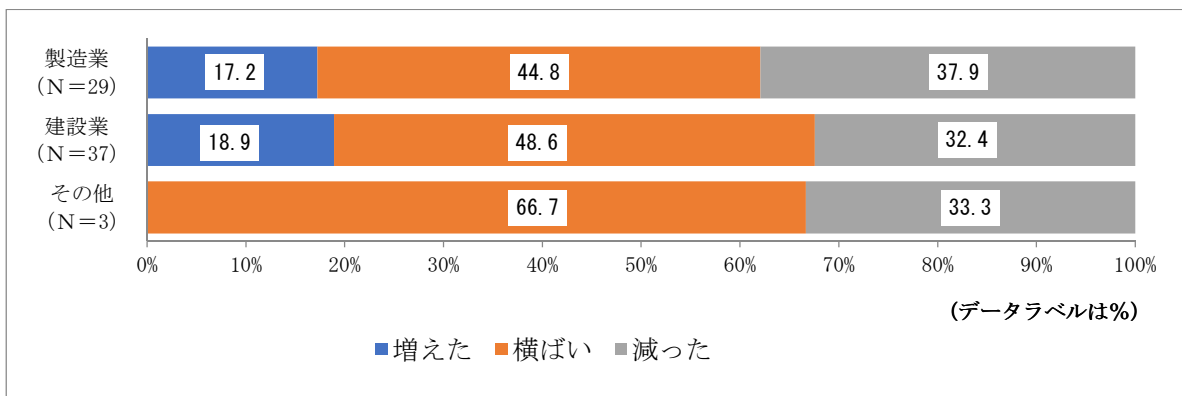
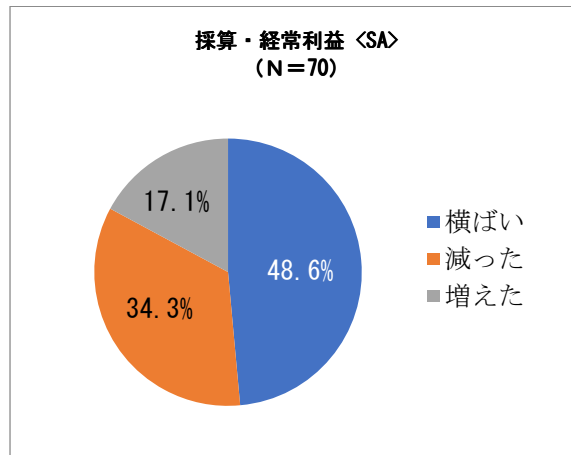
	全体	横ばい	減った	増えた
件数	70	33	20	17
%	100.0	47.1	28.6	24.3



5 (イ) 採算・経常利益

売上高と同様に「横ばい」と回答した事業者が約半数であるが「減った」「増えた」と回答した事業者では「減った」と回答した割合の方が多い。製造業も建設業もほぼ同じような傾向にある。「6人~20人」の規模で「増えた」割合が多く「減った」割合が少なくなっているが、従業員数規模との相関関係は感じられない。

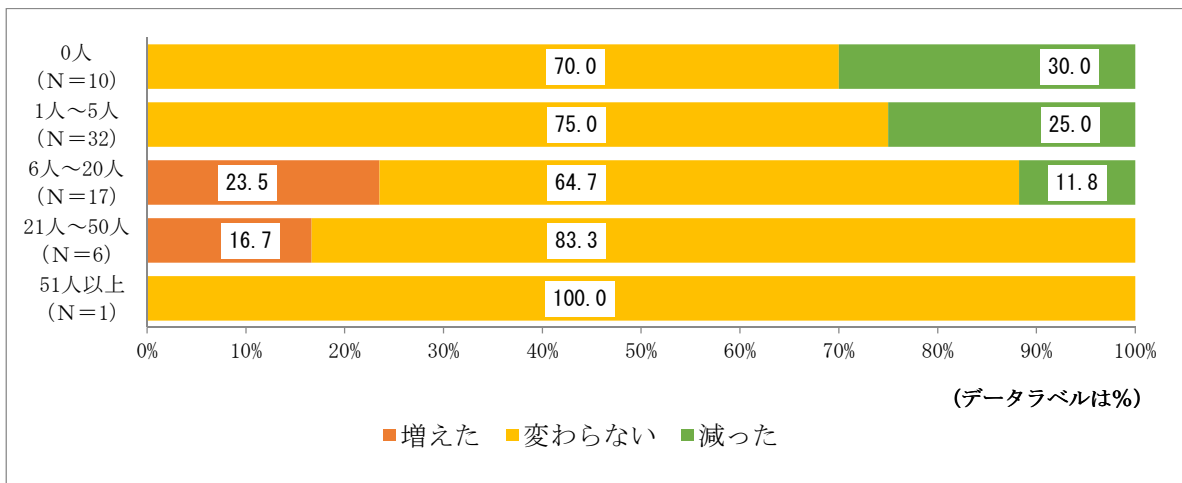
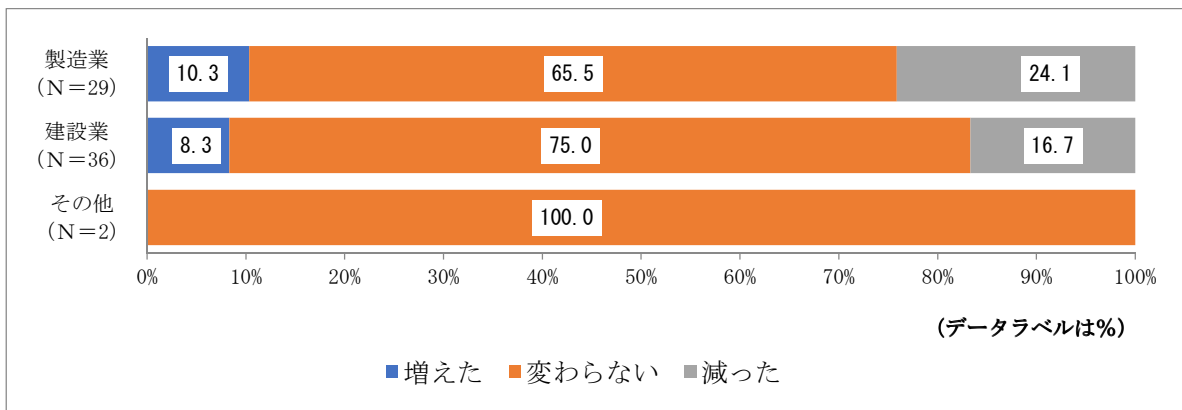
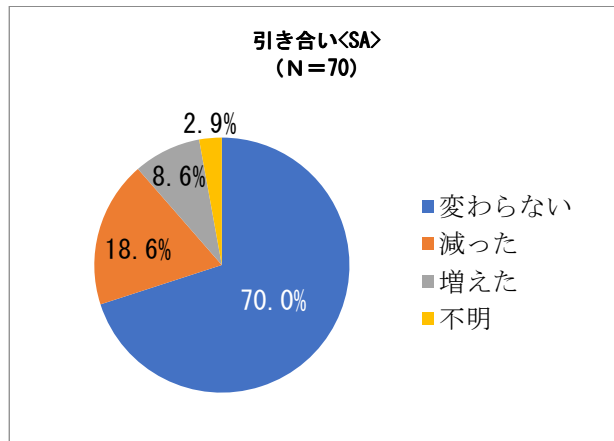
	全体	横ばい	減った	増えた
件数	70	34	24	12
%	100.0	48.6	34.3	17.1



5 (ウ) 引き合い

「変わらない」と回答した割合が70%と多くなっている。「減った」「増えた」と回答した割合は双方とも建設業より製造業でやや多くなっている。従業員規模が大きくなるに連れて「増えた」と回答した割合が多くなっている。

	全体	変わらない	減った	増えた	不明
件数	70	49	13	6	2
%	100.0	70.0	18.6	8.6	2.9

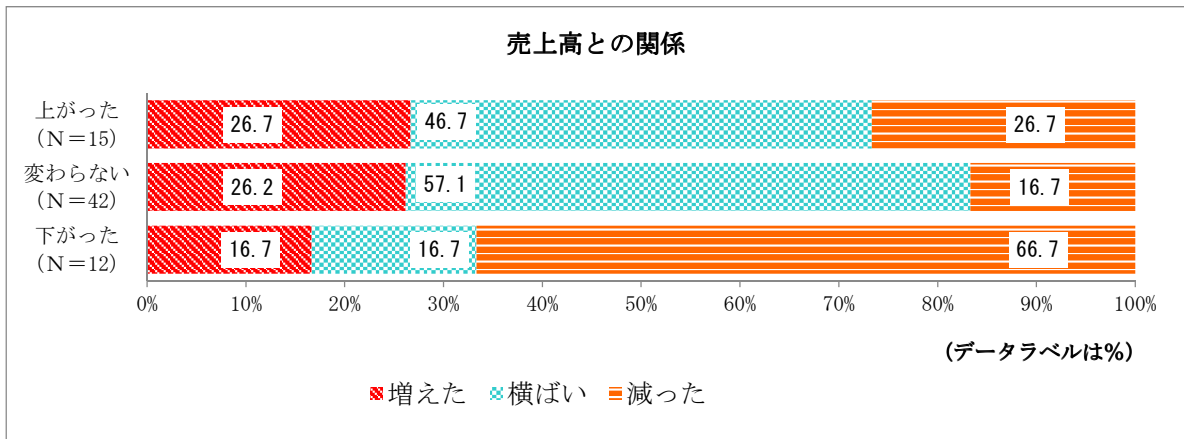
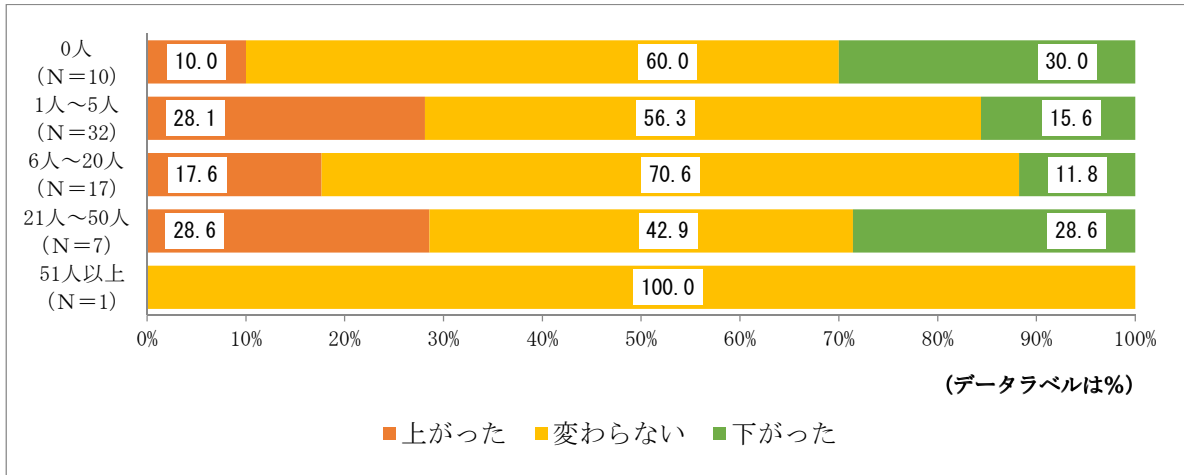
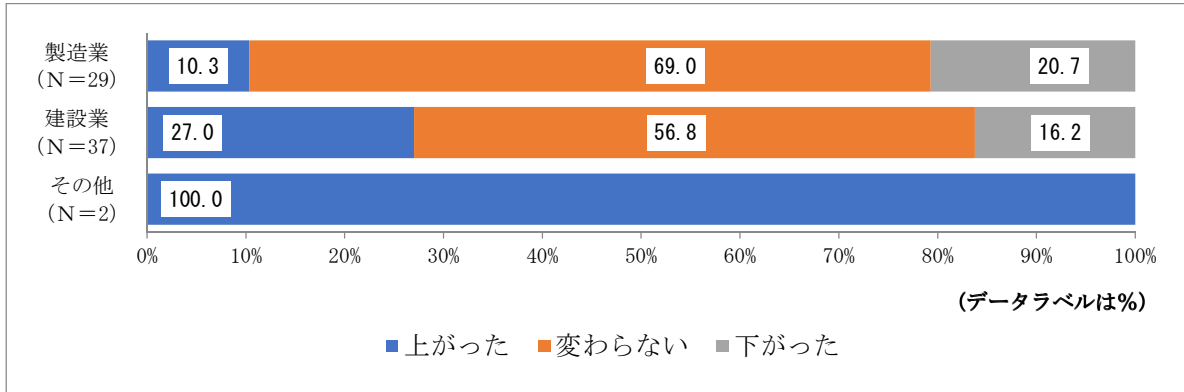
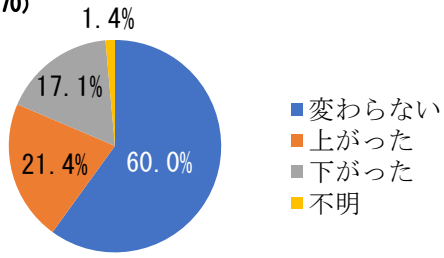


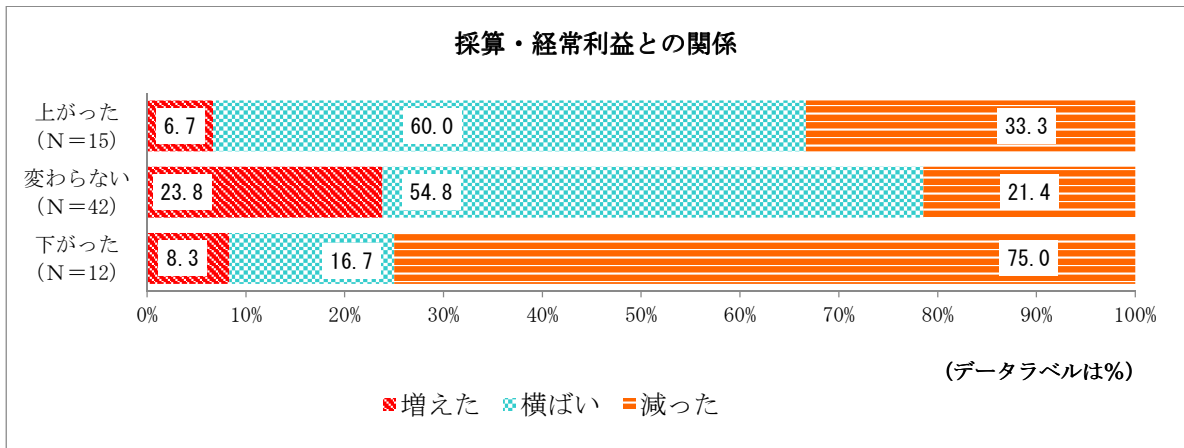
5 (エ) 受注・製品単価

「変わらない」と回答した割合が60%と多くなっている。「上がった」「下がった」と回答した割合はほぼ同程度となっている。「上がった」と回答した割合は建設業の方が多い。従業員規模との相関性はない。「下がった」と回答した事業者は売上高も「採算・経常利益」も「減った」と回答した割合が多い。

	全体	変わらない	上がった	下がった	不明
件数	70	42	15	12	1
%	100.0	60.0	21.4	17.1	1.4

受注・製品単価<SA>
(N=70)

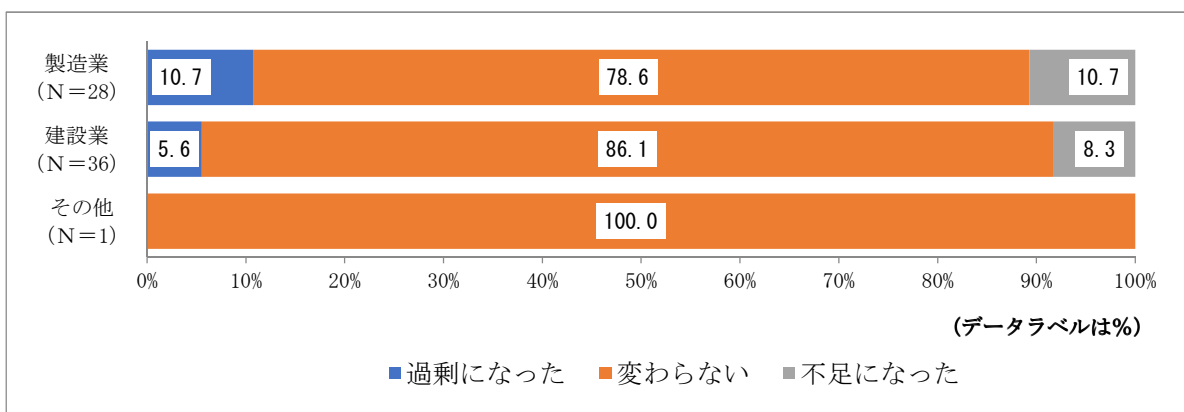
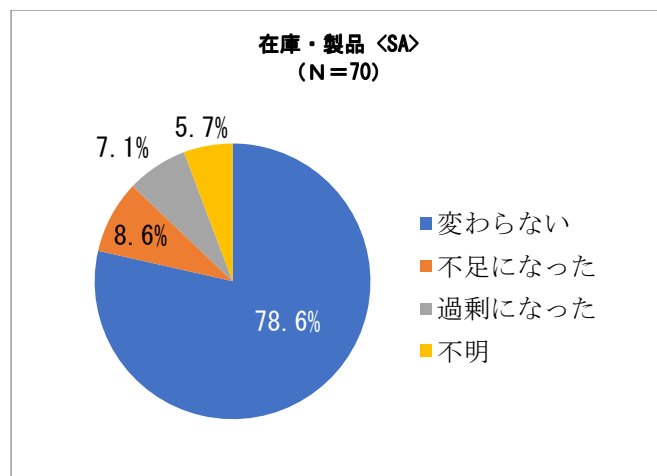


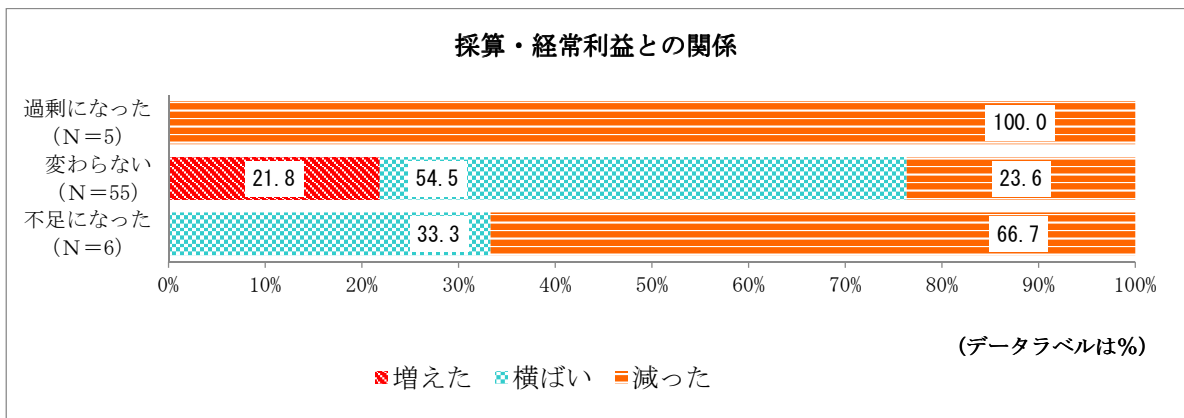
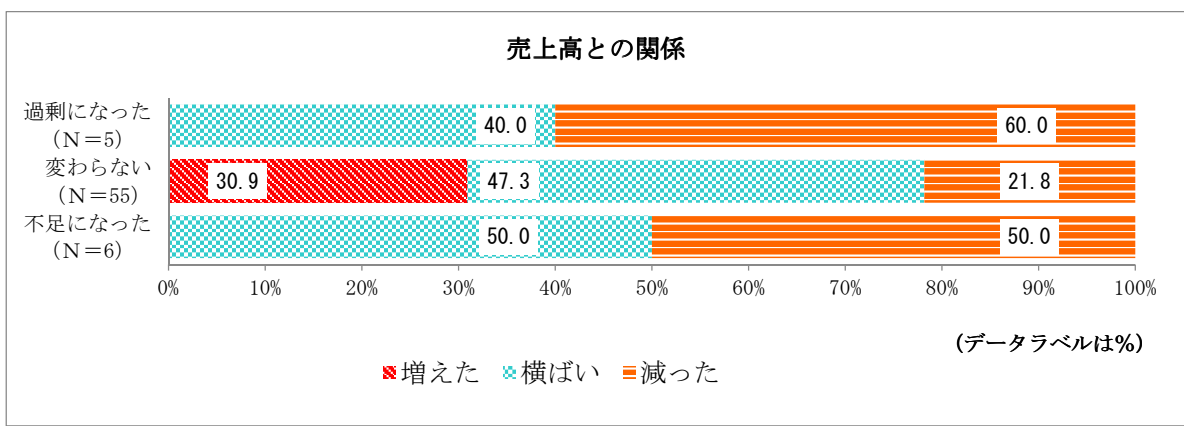
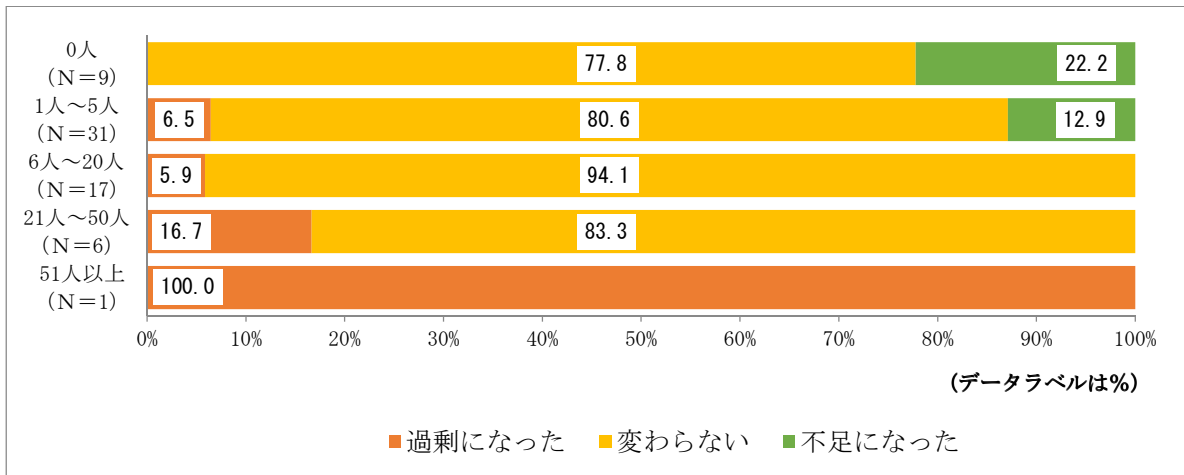


5 (オ) 在庫 (製品)

「変わらない」と回答した割合が約79%と殆どを占めている。従業員規模が大きいほど。「過剰になった」と回答した割合が多くなっており、従業員規模が小さいほど「不足になった」と回答した割合が多くなっている。売上高や採算・経常利益との相関性はない。

	全体	変わらない	不足になった	過剰になった	不明
件数	70	55	6	5	4
%	100.0	78.6	8.6	7.1	5.7

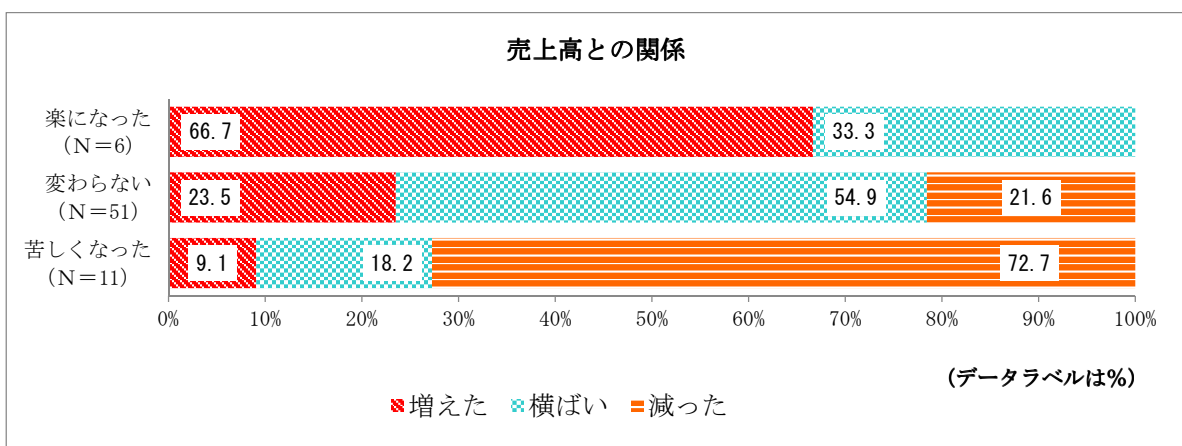
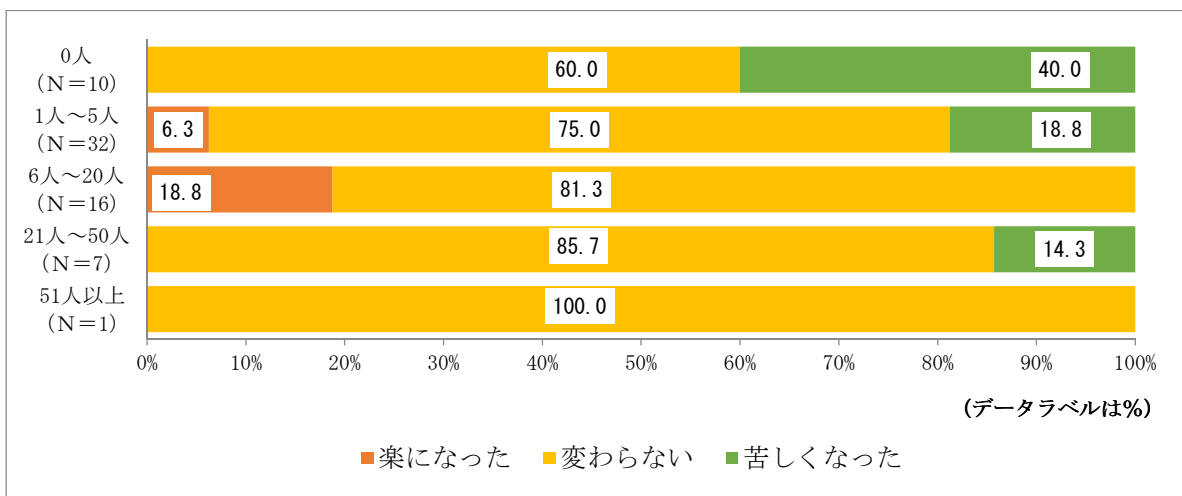
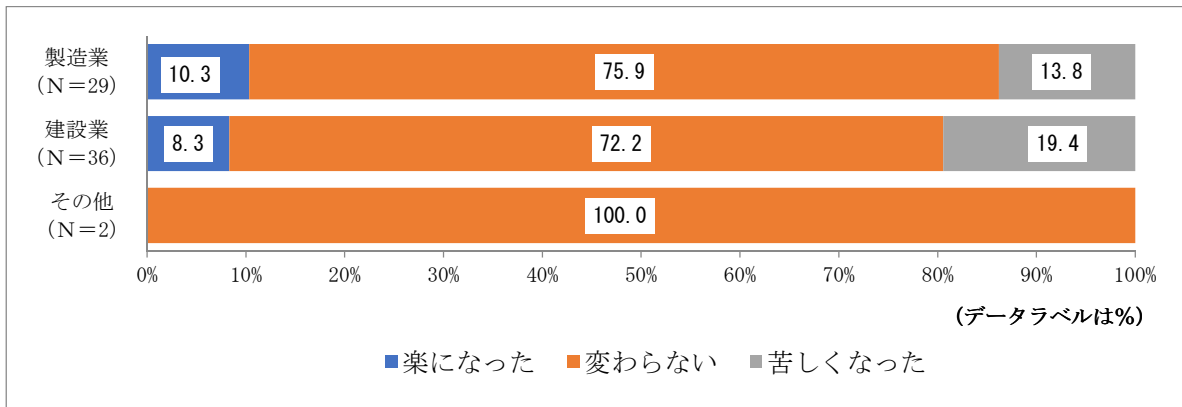
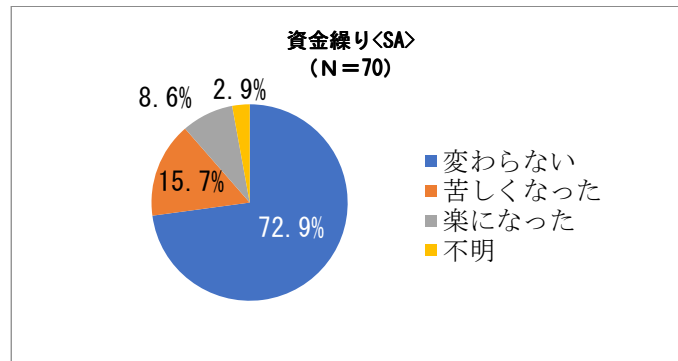


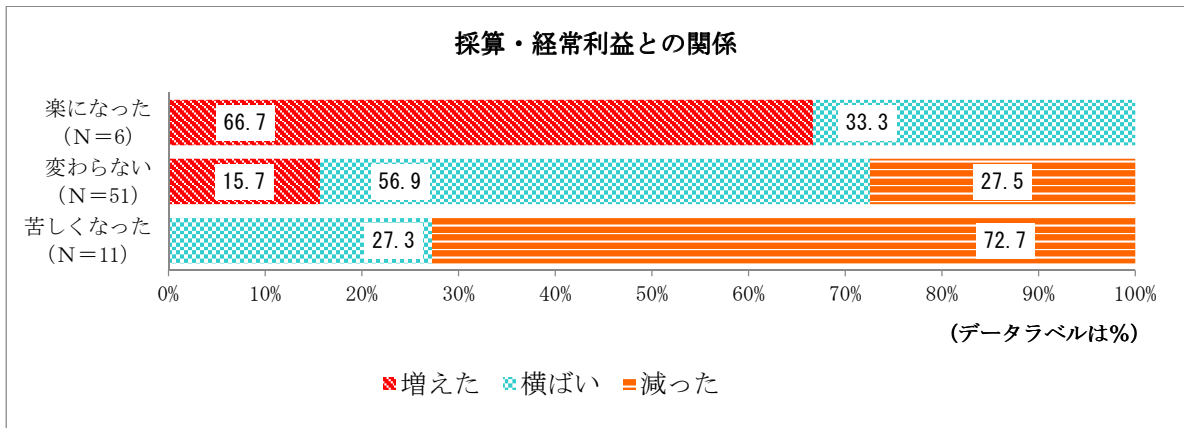


5 (カ) 資金繰り

「変わらない」と回答した割合が約73%と多くなっており、「楽になった」と「苦しくなった」割合の比較では「苦しくなった」割合の方がやや多くなっている。従業員規模が小さいほど、「苦しくなった」と回答した割合が多くなっている。「楽になった」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多く、「苦しくなった」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多い。

	全体	変わらない	苦しくなった	楽になった	不明
件数	70	51	11	6	2
%	100.0	72.9	15.7	8.6	2.9

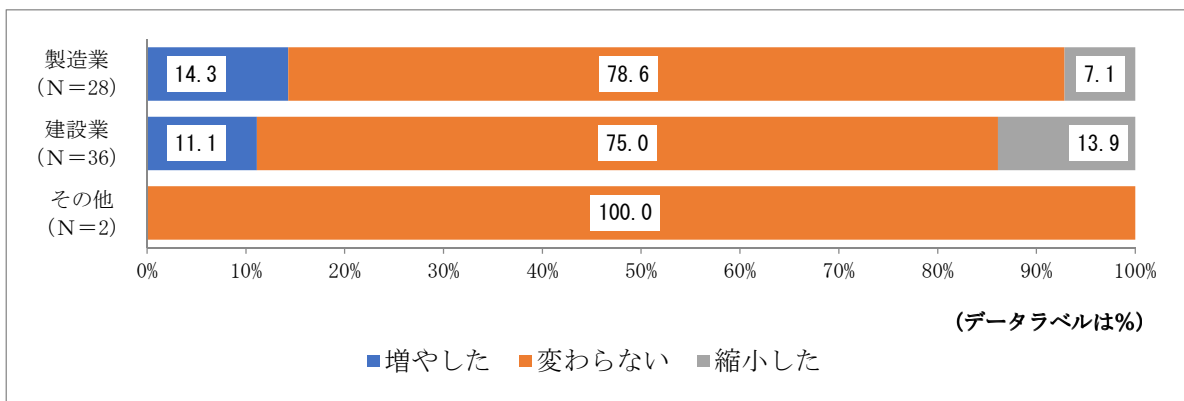
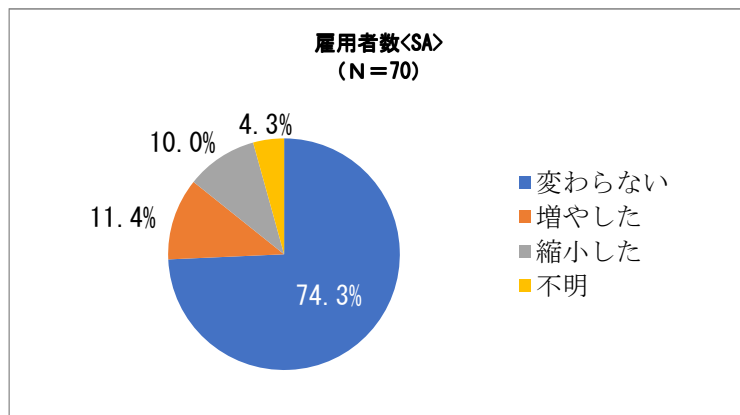


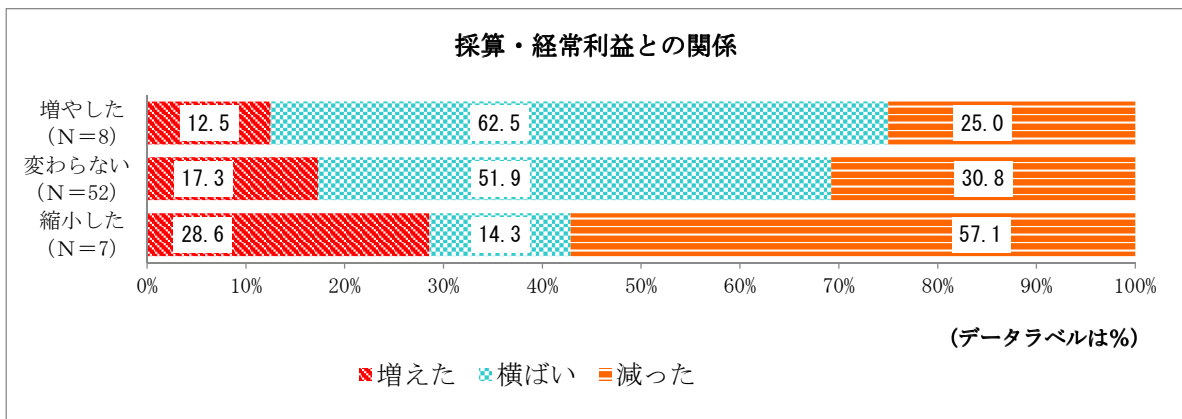
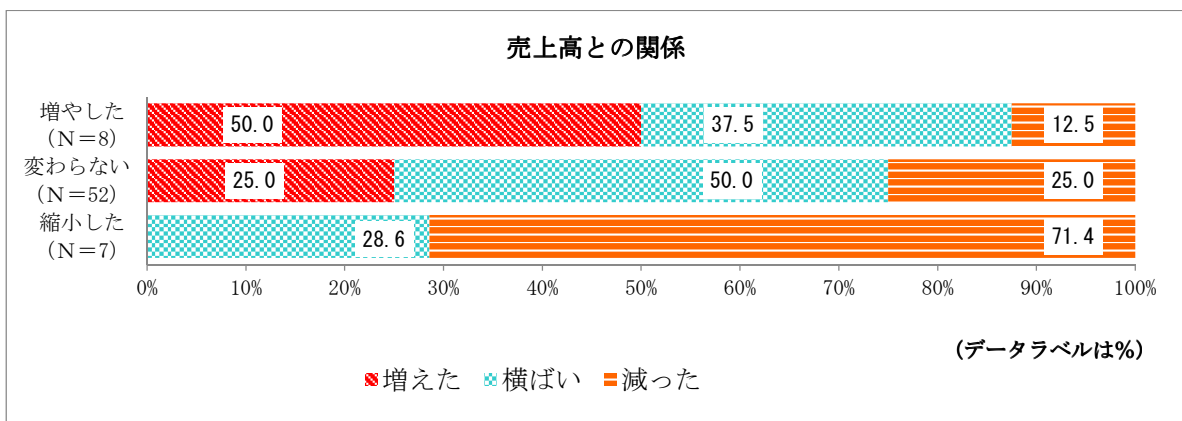
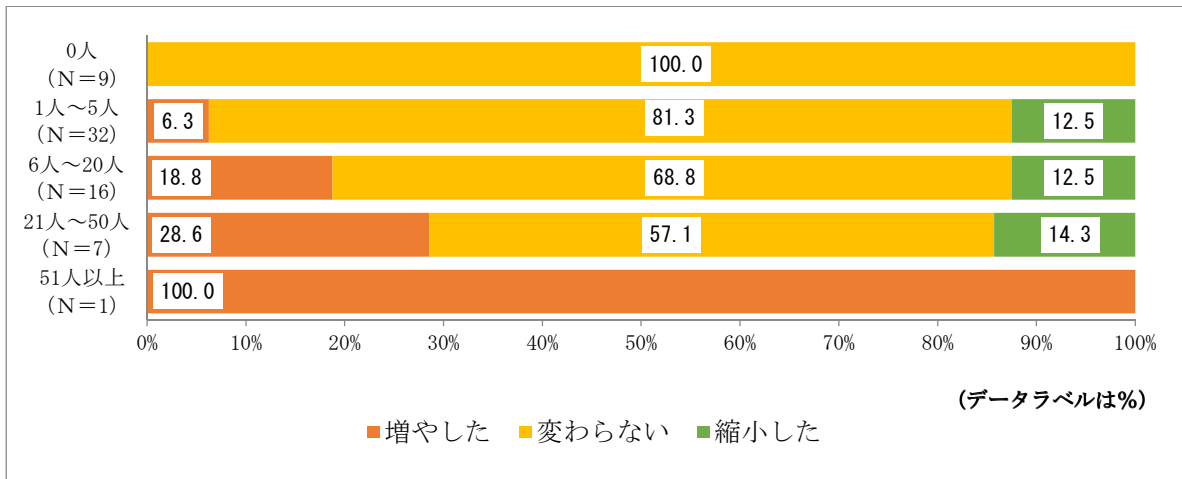


5 (キ) 雇用者数

「変わらない」と回答した割合が74%と多くなっている。「増やした」と「縮小した」の割合はほぼ同程度である。従業員規模が大きいほど「増やした」割合が多くなっているが、「縮小した」割合も多くなっている。「増やした」と回答した事業者は売上高が「増えた」と回答した割合が多く、「縮小した」と回答した事業者は売上高が「減った」と回答した割合が多い。また「縮小した」と回答した事業者は採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多いが、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合も多くなっている。

	全体	変わらない	増やした	縮小した	不明
件数	70	52	8	7	3
%	100.0	74.3	11.4	10.0	4.3



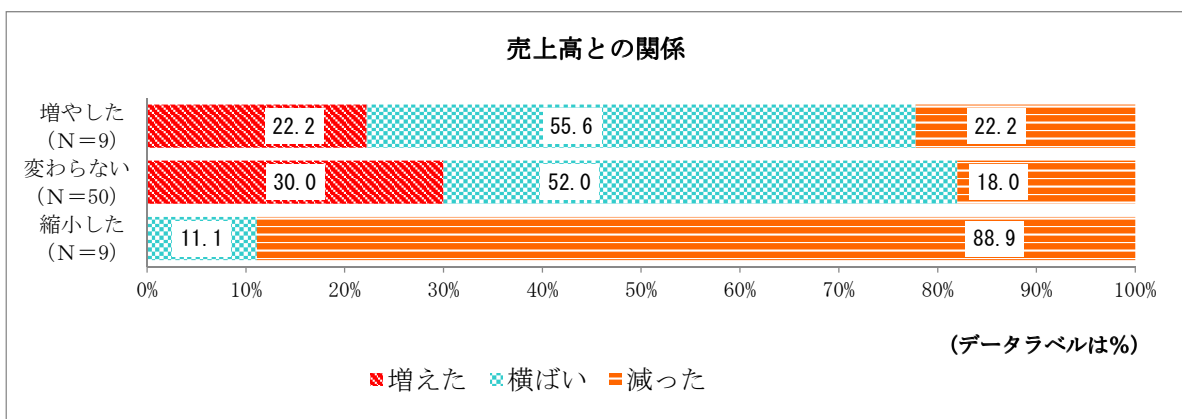
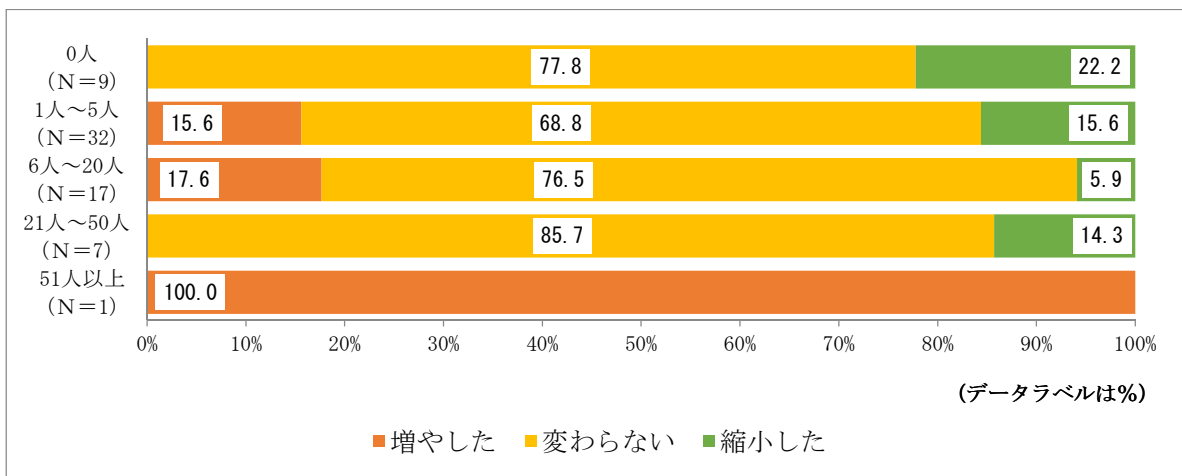
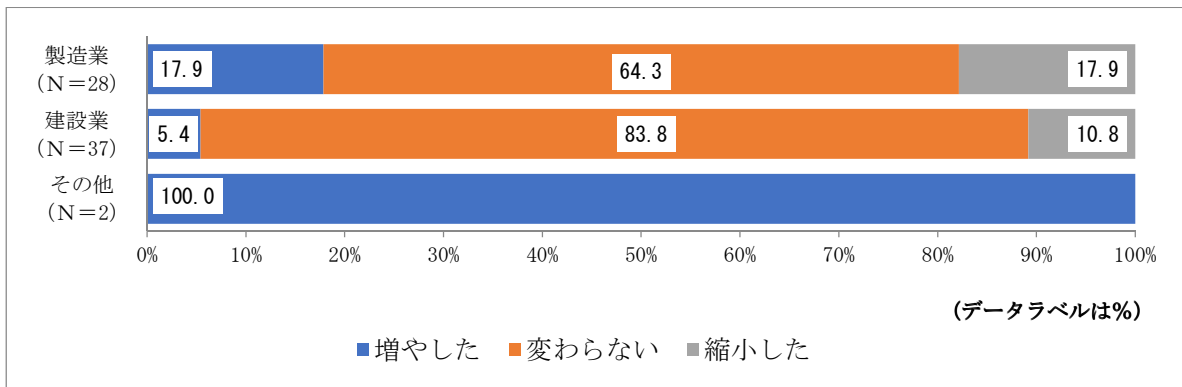
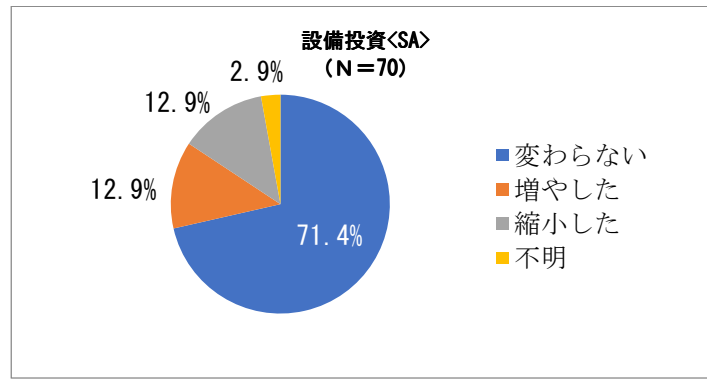


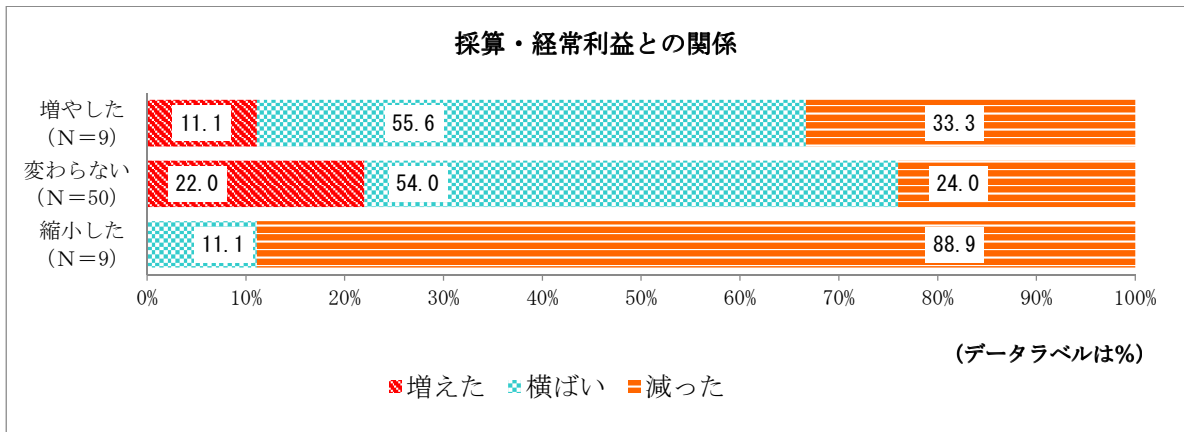
5 (ク) 設備投資

「変わらない」と回答した割合が71%と多くなっている。「増やした」と「縮小した」の回答数は同数となっている。「増やした」と回答した割合も「縮小した」回答した割合も製造業の方が多く同程度の割合となっている。従業員規模との相関性はない。

「縮小した」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多い。

	全体	変わらない	増やした	縮小した	不明
件数	70	50	9	9	2
%	100.0	71.4	12.9	12.9	2.9





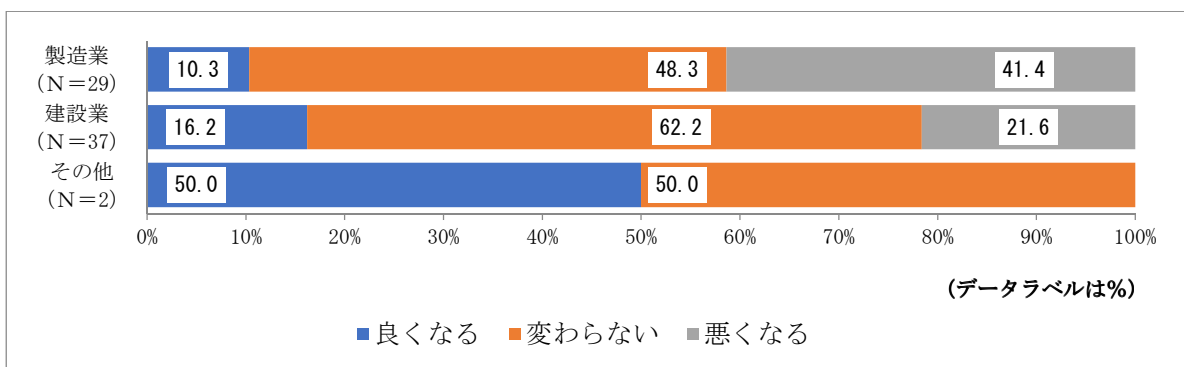
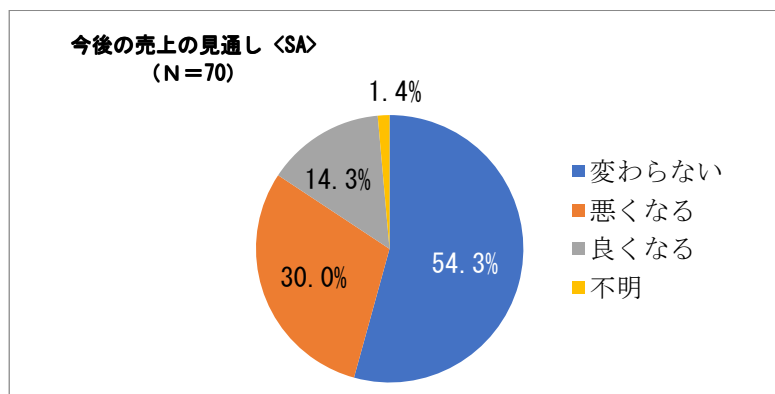
5 (ケ) 今後の見通し (売上)

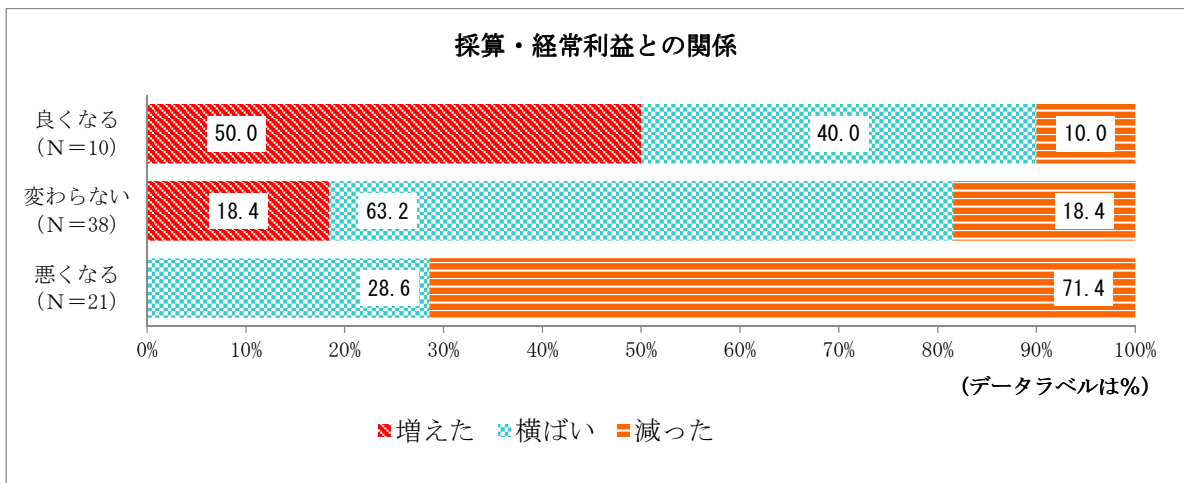
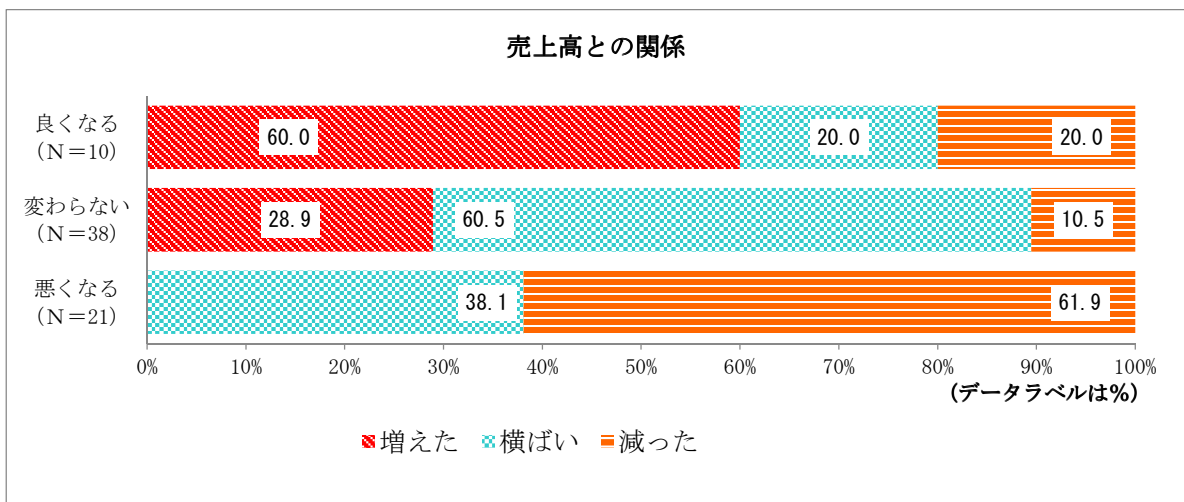
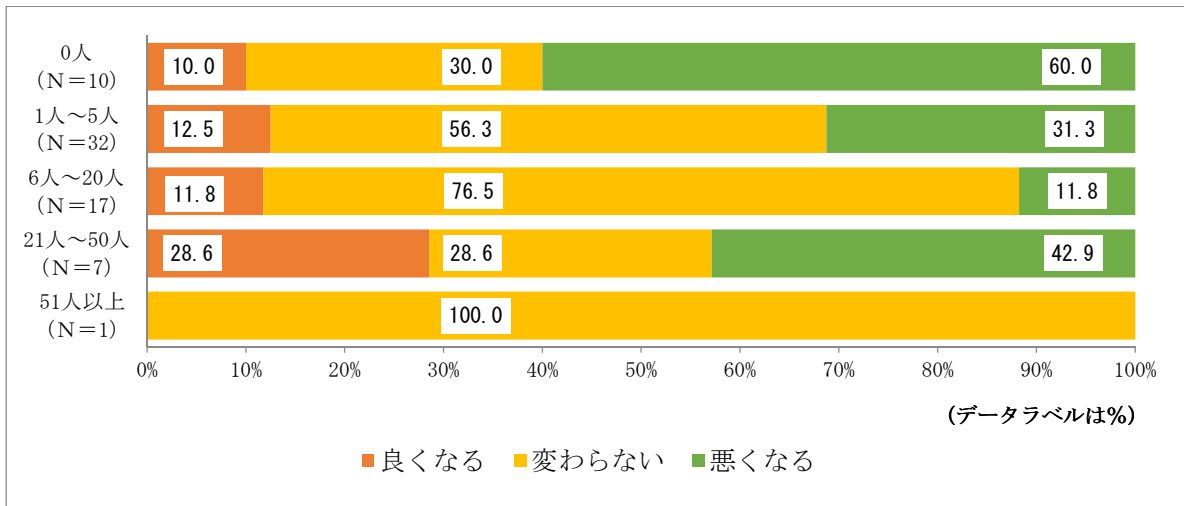
「変わらない」と回答した割合が 54%と多くなっているが、「悪くなる」と回答した割合も 30%と多い。製造業の方が「悪くなる」と回答した割合が多く 41%となっている。

「21人～50人」の従業員規模を除き従業員規模が小さいほど「悪くなる」と回答した割合が多くなっている。

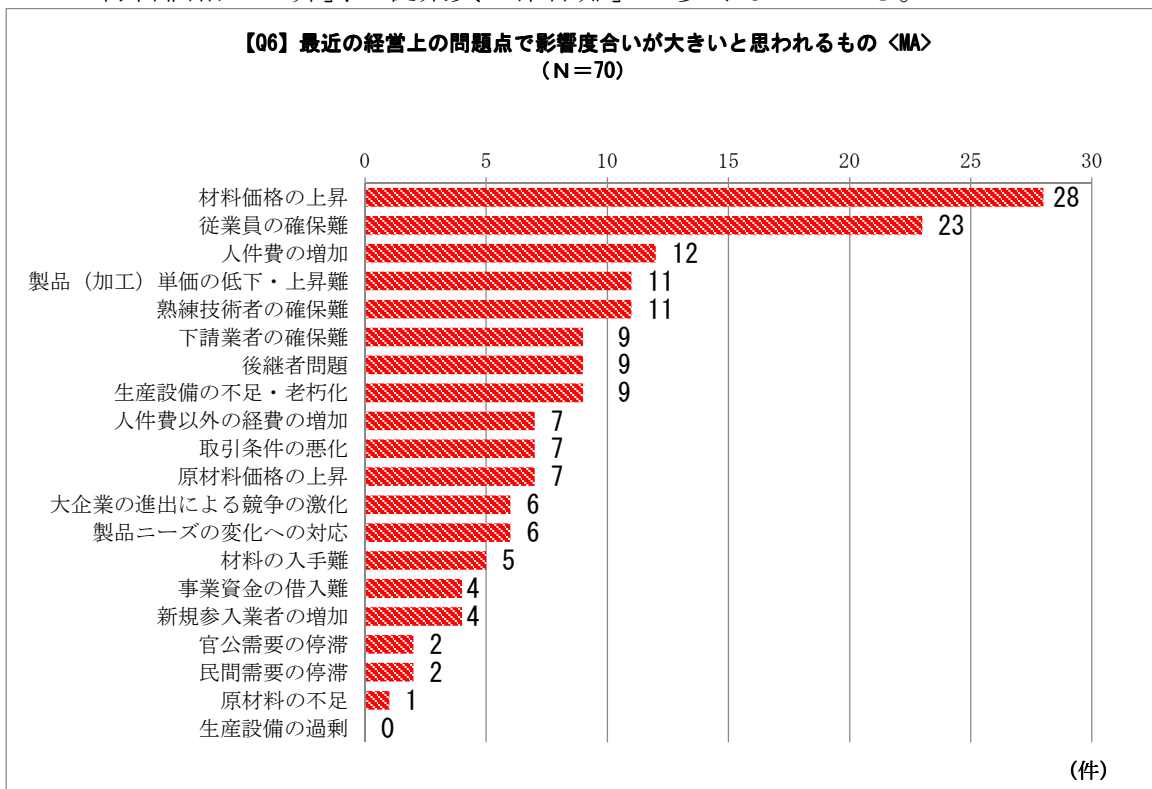
「良くなる」と回答した事業者は売上高、採算・経常利益が「増えた」と回答した割合が多く、「悪くなる」と回答した事業者は売上高。採算・経常利益が「減った」と回答した割合が多い。

	全 体	変わらない	悪くなる	良くなる	不明
件 数	70	38	21	10	1
%	100.0	54.3	30.0	14.3	1.4

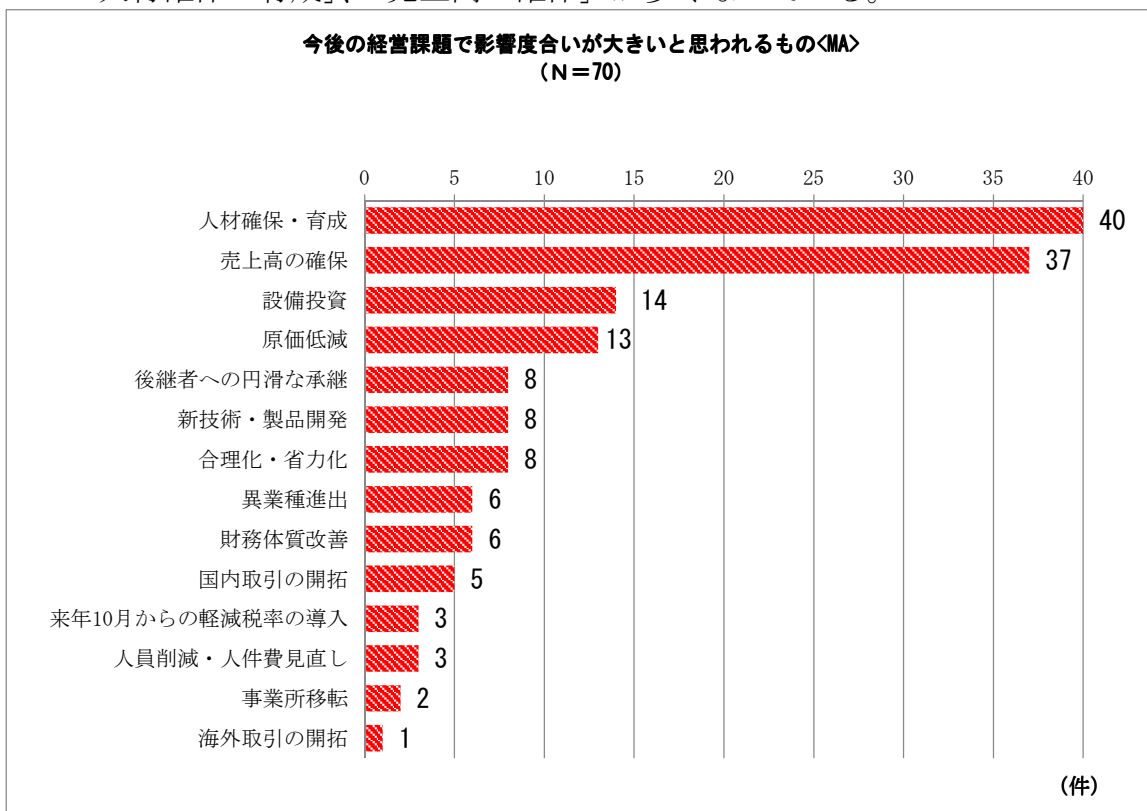




6. 最近の経営上の問題点について影響度合いが大きいと思われるもの
「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が多くなっている。



7. 今後の経営課題で影響度合いが大きいと思われるもの
「人材確保・育成」、「売上高の確保」が多くなっている。



8. 最近の経営上の問題点について希望する支援、施策

1. U・I ターンの希望者との接点を設ける取組みを増やしていただきたい
2. ネット販売のノウハウを知りたい
3. 技術者の確保
4. 求人活動、イベント等
5. 業務拡大、従業員雇用時（予定はなし）の経営、経理のアドバイス
6. 経費削減対策
7. 原油価格の上昇により、いろんな物が値上げしているので抑えてほしい
8. 後継者なし、一代で終了
9. 材料の価格の安定を望みます
10. 事業承継
11. 取引要件の悪化に伴い受注金額の増加
12. 従業員の確保
13. 従業員の確保するための施策をどの程度するべきか
14. 従業員の紹介等を希望
15. 新卒者を募集するノウハウ
16. 人員確保の円滑化
17. 人材支援
18. 設計単価の UP
19. 設問 5（最近の経営状況）について相談できる人を紹介してほしい
20. 認知度

以上